

2019 年度卒業生の学修成果・満足度調査

本調査は、本学の学生を対象に実施しているアンケート形式の調査である。【学修成果に関する自己評価】と【短大生活の満足度・充実度】に関して、5段階で調査している。1年次終了後と2年卒業時に実施し、その2つの調査を比較して分析している。

2019 年度卒業生の調査結果は、下記の通りである。

(1) 実施期間

1年次終了後：2019 年 4 月 2 日（火）～4 月 19 日（金）

2年卒業時：2020 年 1 月 27 日（月）～2 月 25 日（火）

(2) 実施方法

各学科で回答期間を設定し、Web シラバス上で回答させている。

(3) 対象者

2019 年度卒業生（全学科） 345 名

(4) 回答者数

学 科	学 生 数	2018 年度入学生 回答者数		2018 年度入学生 回答率	
		2 年前期	2 年後期	2 年前期	2 年後期
食物栄養学科	79 名	61 名	53 名	77.2%	67.1%
幼児教育学科	88 名	85 名	41 名	96.6%	46.6%
経営情報学科	123 名	117 名	76 名	95.1%	61.8%
健康福祉学科	31 名	28 名	7 名	90.3%	22.6%
専攻科食物栄養専攻	15 名	1 名	6 名	6.7%	40.0%
合 計	345 名	292 名	183 名	84.6%	53.0%

(5) 記載における注意点

添付されているグラフ内において、5%未満の数値は表示が重なってしまう関係上、削除している。

(6) 本学における学修成果のとらえ方

本学では、卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)として、次の5つの力を身につけることを全学的な教育目標としています。

- ① 実践の土台となる「専門的知識・技能」
- ② 実践を支える「思考力・判断力・表現力」
- ③ 生涯学び続け成長するための「主体的に学ぶ力」
- ④ 他者を尊重し、多様な人々と共に共通の目標の実現に貢献できる「協働力」
- ⑤ 健全で豊かな「人間性」

この「5つの力」に対応して、「学力の三要素」を考慮した「5つの基準」(L01) 知識・理解, (L02) 技能, (L03) 思考力・判断力・表現力, (L04) 関心・意欲・態度, (L05) 人間性・社会性)を設定し、この「5つの基準」別に各学科・各授業科目で育成する具体的な資質・能力(「学修成果」)を明示しています。さらに、「学修成果」の全学的な共通のベンチマークとして、「5つの基準」に対応させた「17の具体的な資質・能力」を規定して、「学修成果」の到達度・成長度を把握しています。

「5つの力」(全学DP)・「学修成果」の「5つの基準」・「17の具体的な資質・能力」			
(DP) 育成する人材像 身に付けるべき「5つの力」	「学修成果」の 「5つの基準」	身に付けるべき 「17の具体的な資質・能力」	「21世紀 型能力」 (NIER)
1 実践の土台となる「専門的 知識・技能」	(L01) 知識・理解	① 幅広い教養・一般常識 ② 専門分野の基礎的な知識	【基礎力】 (基礎的 リテラシー)
	(L02) 技能	③ 専門分野での実践に必要な技術・技能 ④ PCや情報機器を操作する力 ⑤ 分かりやすく伝える力・プレゼンテーション力 ⑥ 分かりやすく文章にまとめる力	
2 実践を支える「思考力・ 判断力・表現力」	(L03) 思考力・判断力・ 表現力	⑦ 問題点・課題を発見して、 論理的に問題・課題を解決できる力	【思考力】 (認知 スキル)
3 生涯学び続け成長するための 「主体的に学ぶ力」	(L04) 関心・意欲・ 態度	⑧ 自分の適性や能力を把握する力 ⑨ 自学自習する力・習慣 ⑩ 自分で目標を設定し、計画的に行動する力 ⑪ ねばり強さ・持続力・集中力 ⑫ チャレンジ精神 ⑬ 自己効力感や自信・自己肯定感	【実践力】 (社会的 リテラシー)
4 他者を尊重し多様な人々と共 に共通の目標の実現に 貢献できる「協働力」	(L05) 人間性・社会性	⑭ 多様な価値観・考えを持つ人々の理解と尊重 ⑮ 社会的責任の自覚と高い倫理観 ⑯ 地域や社会に貢献する意識	
5 健全で豊かな「人間性」		⑰ 協働して共通の目標の実現に貢献する力	

「学修成果」
の可視化
手段・方法

【成績評価／授業アンケート】

- ◆学修成果別成績評価他
- ◆学修成果別到達度自己評価他
- ◀【(各授業科目) ルーブリック】

【新入生アンケート／学修行動・生活調査 ／第三者アンケート】

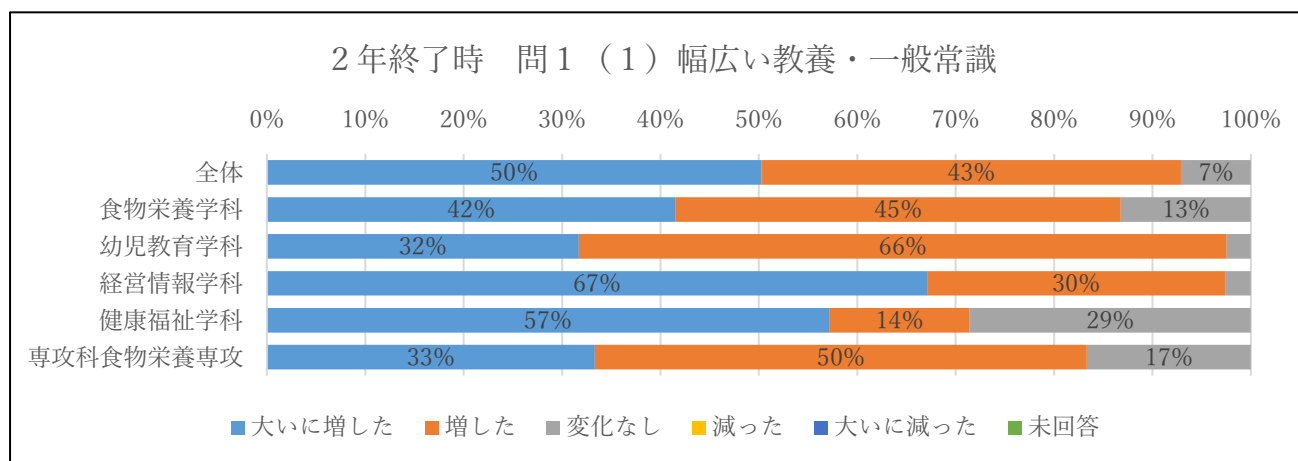
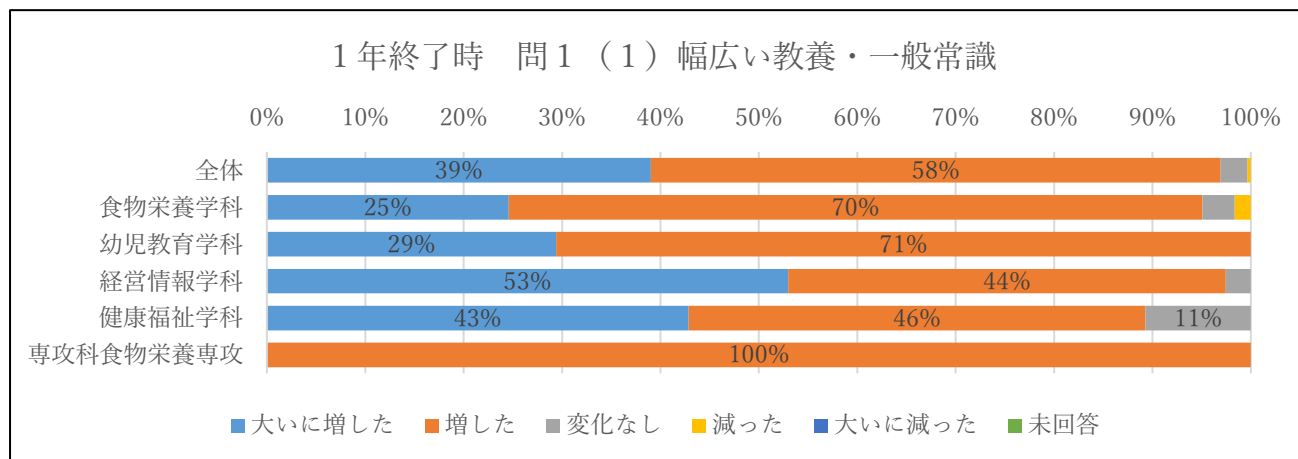
- ◆「成長度」・「到達度」自己評価他
- ◆「社会的通用性」・「到達度」評価他

(7) 調査結果

【Ⅰ.「学修成果」に関する自己評価】

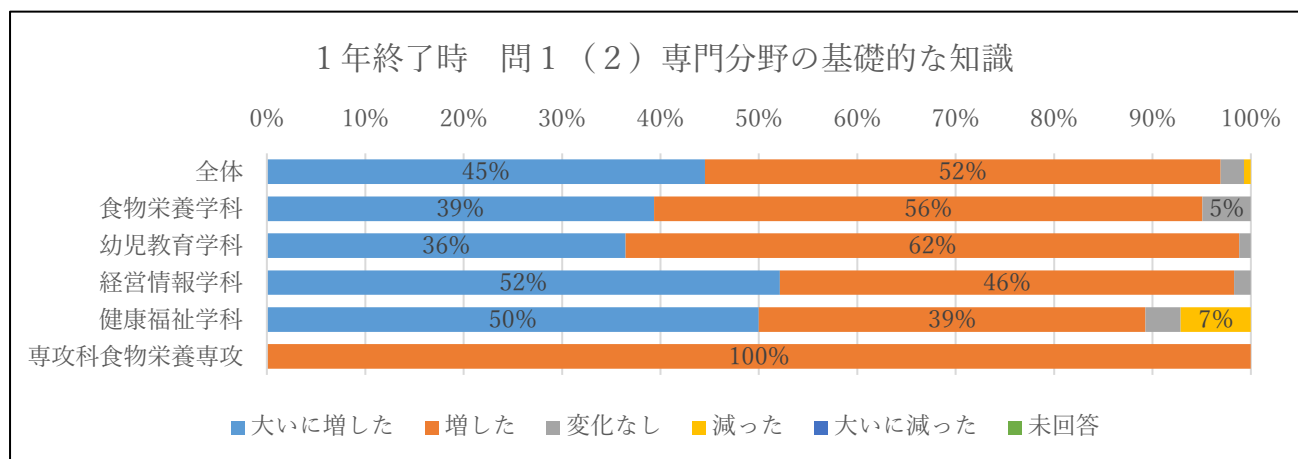
問1. 入学した時点と比べて、能力や知識はどのように変化しましたか。

(1) 幅広い教養・一般常識

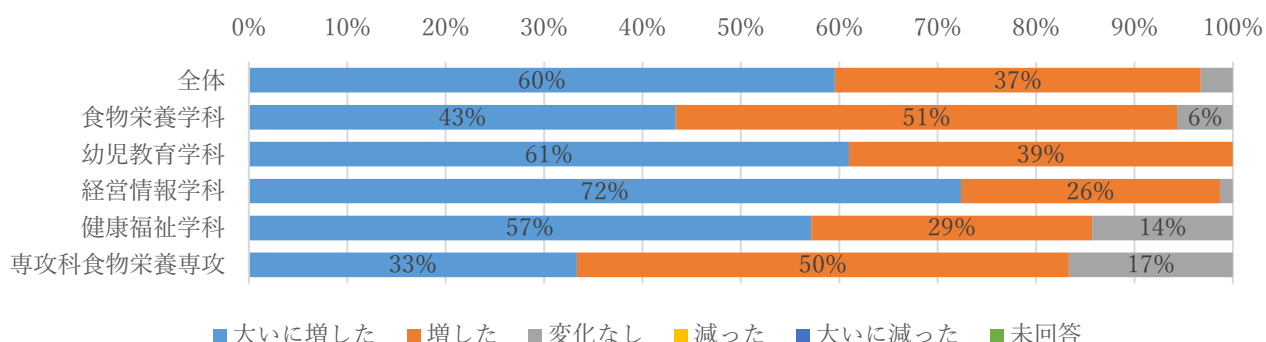


1年終了時・2年終了時ともに、全体で「大いに増した・増した」と回答した学生は90%以上となっている。しかし、2年終了時に4%減となっていることから、全体的に伸びているが、2年生のごく一部に、能力・知識が伸びていないと感じている学生がいることがうかがえる。

(2) 専門分野の基礎的な知識



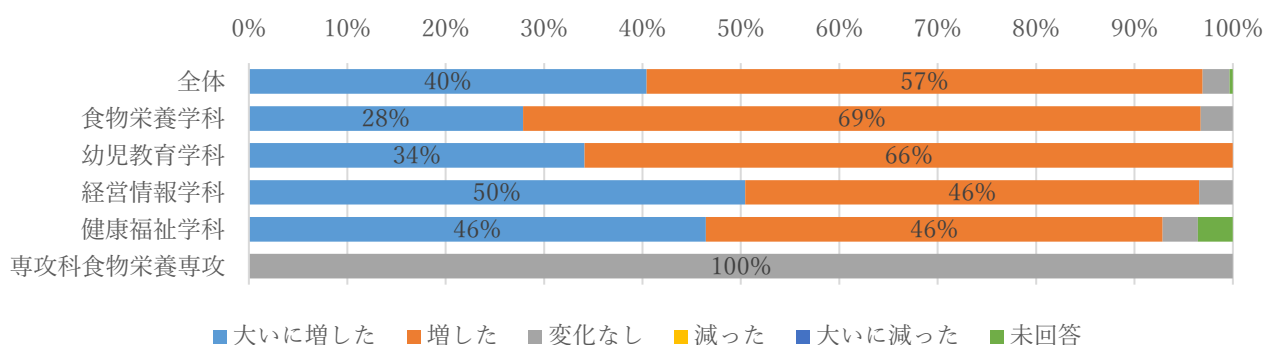
2 年終了時 問 1 (2) 専門分野の基礎的な知識



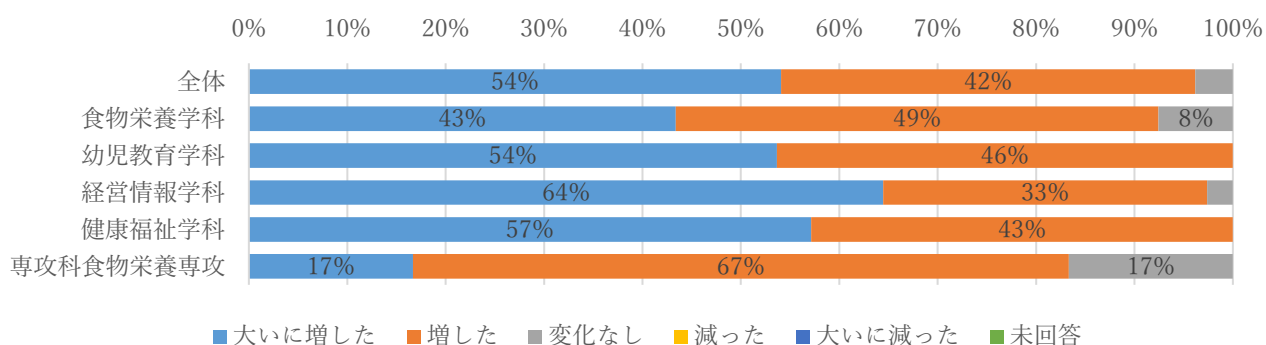
1 年終了時・2 年終了時ともに、全体で「大いに増した・増した」と回答した学生は 9 5 % 以上となっている。問 1 (1) の教養科目分野よりも高くなっているのは、専門科目への興味関心が高いからであると考えられる。

(3) 専門分野での実践に必要な技術・技能

1 年終了時 問 1 (3) 専門分野での実践に必要な技術・技能

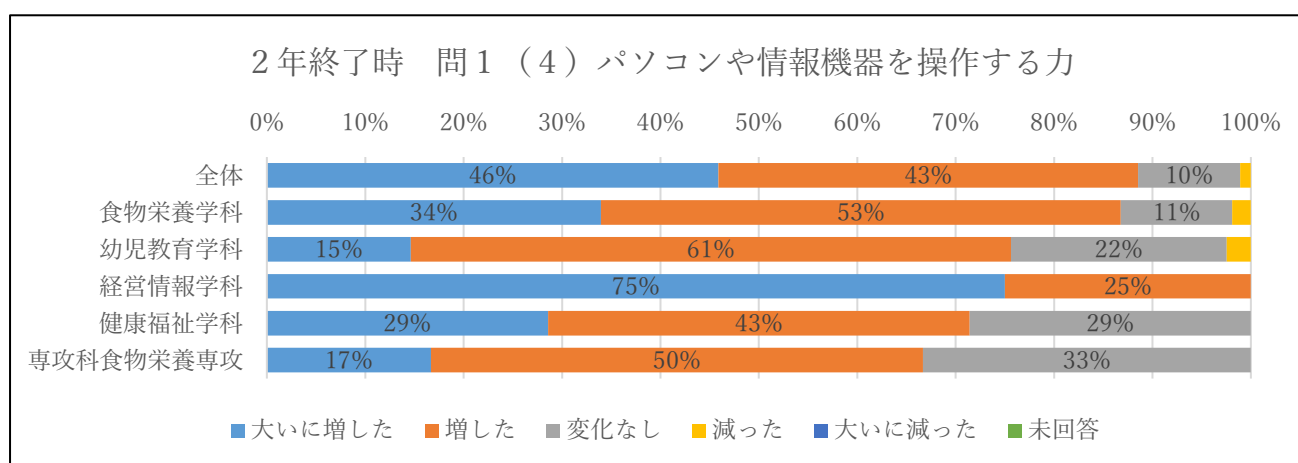
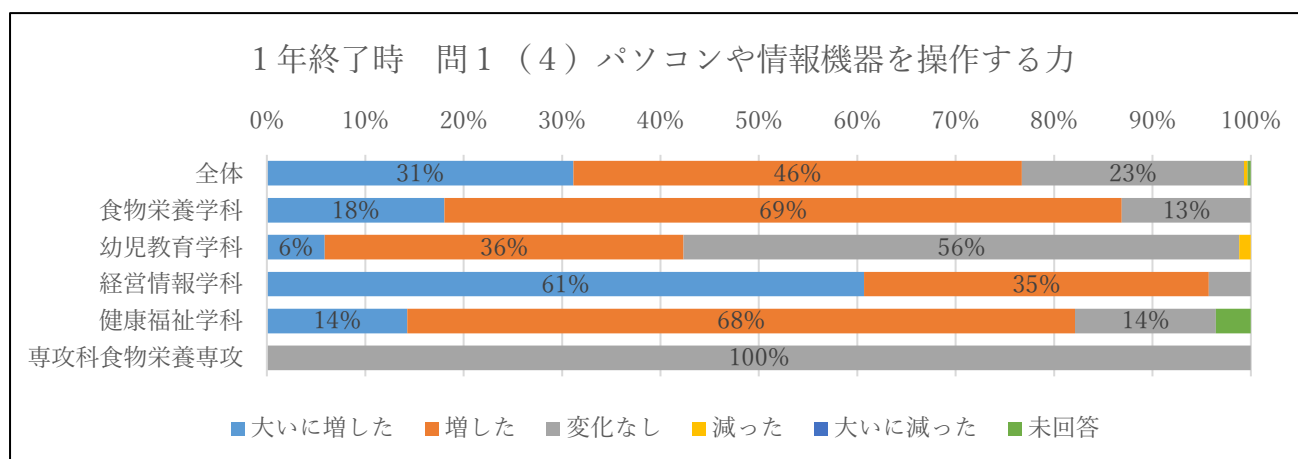


2 年終了時 問 1 (3) 専門分野での実践に必要な技術・技能



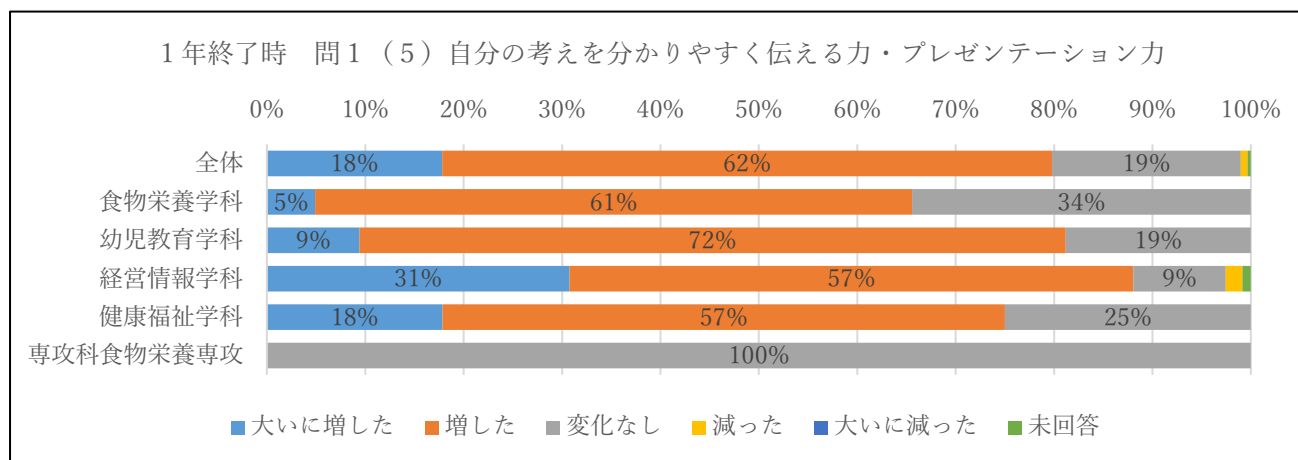
1 年終了時・2 年終了時ともに、全体で「大いに増した・増した」と回答した学生は 9 5 % 以上となっている。問 1 (2) の「専門分野の基礎的な知識」と同様の回答状況を示している。

(4) パソコンや情報機器を操作する力

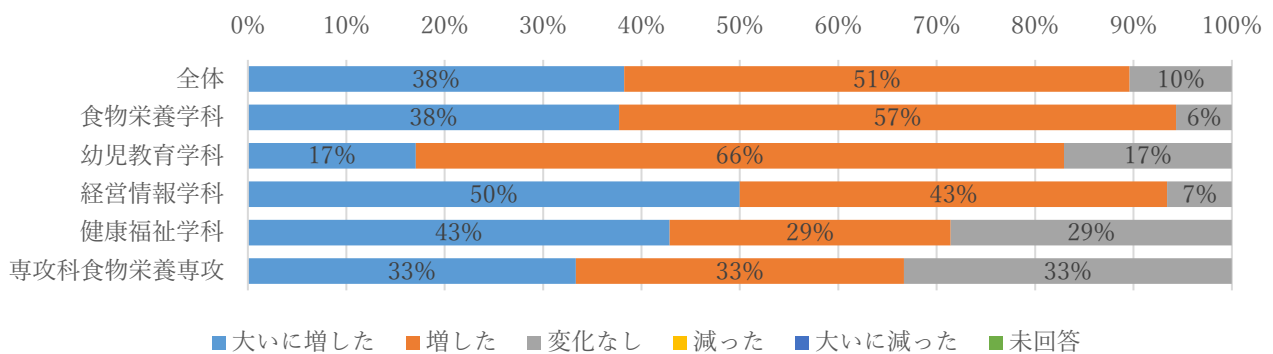


1 年終了時・2 年終了時を比較すると、全体で「大いに増した・増した」と回答した学生は12%増となっている。2 年終了時に増加しているのは、パソコン操作の授業が2 年時に多いためと考えられる。特に、経営情報学科では2 年終了時に100%となっているのが目立つ。

(5) 自分の考えを分かりやすく伝える力・プレゼンテーション力



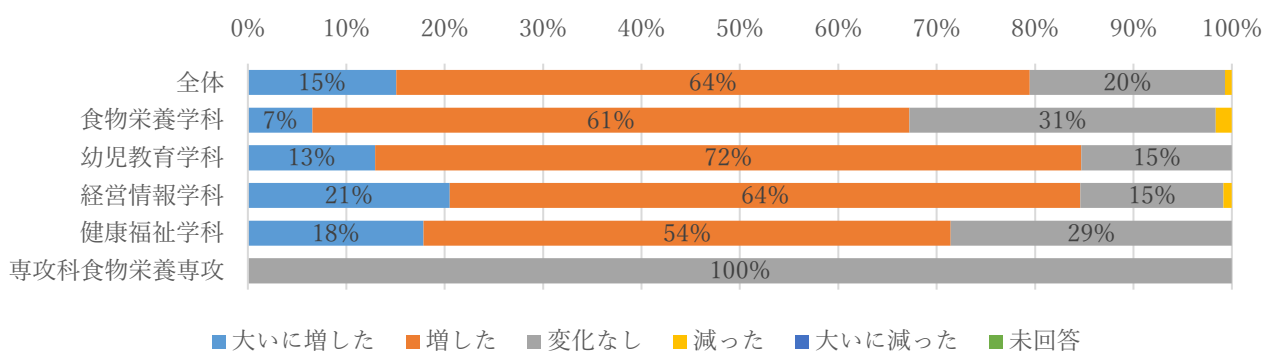
2 年終了時 問 1 (5) 自分の考えを分かりやすく伝える力・プレゼンテーション力



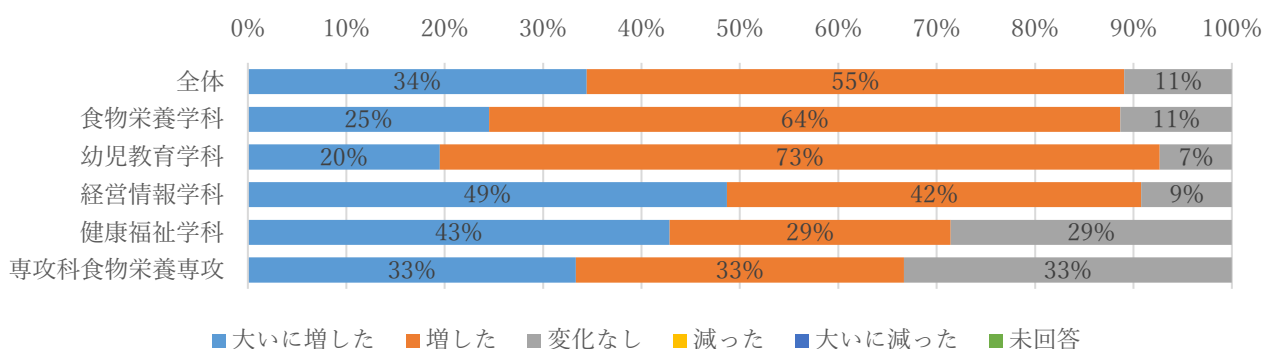
1 年終了時・2 年終了時ともに、全体で「大いに増した・増した」と回答した学生は 80% 以上となっている。2 年終了時アンケートで 9% 増となっているのは、卒業研究を経験したことが理由の一つとして考えられる。

(6) 自分の知識や考えを分かりやすく文章にまとめる力

1 年終了時 問 1 (6) 自分の知識や考えを分かりやすく文章にまとめる力

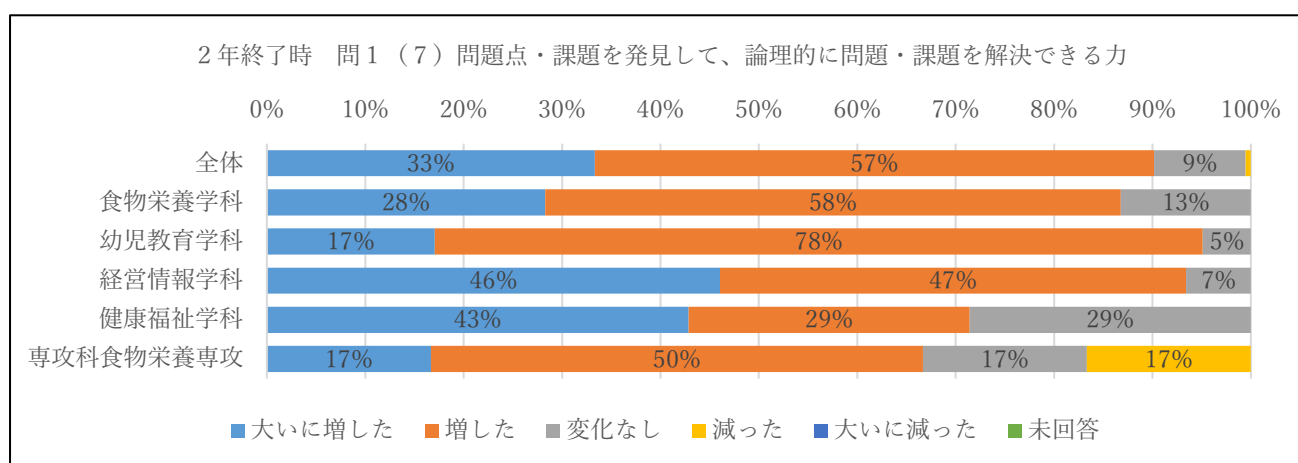
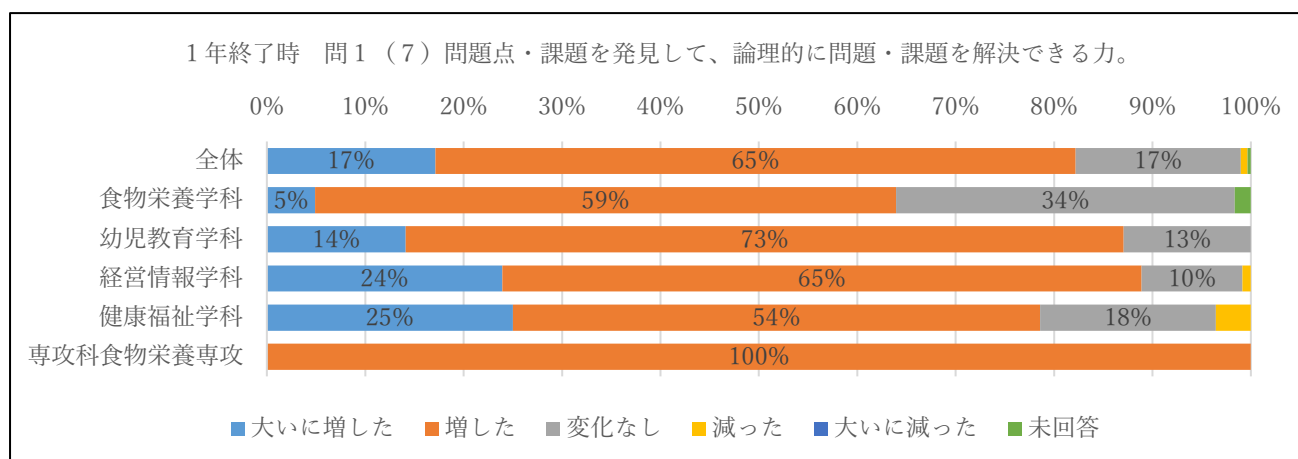


2 年終了時 問 1 (6) 自分の知識や考えを分かりやすく文章にまとめる力



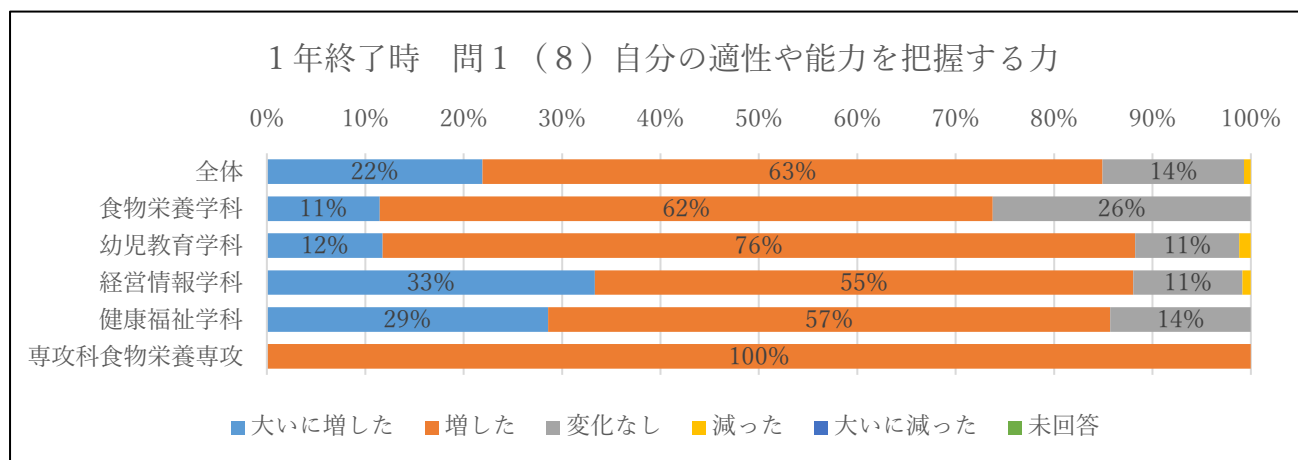
1 年終了時・2 年終了時ともに、全体で「大いに増した・増した」と回答した学生は 75% 以上となっている。2 年終了時アンケートで 10% 増となっているのは、問 1 (5) と同じく、2 年生となって卒業研究を経験したことが理由の一つとして考えられる。

（７）問題点・課題を発見して、論理的に問題・課題を解決できる力

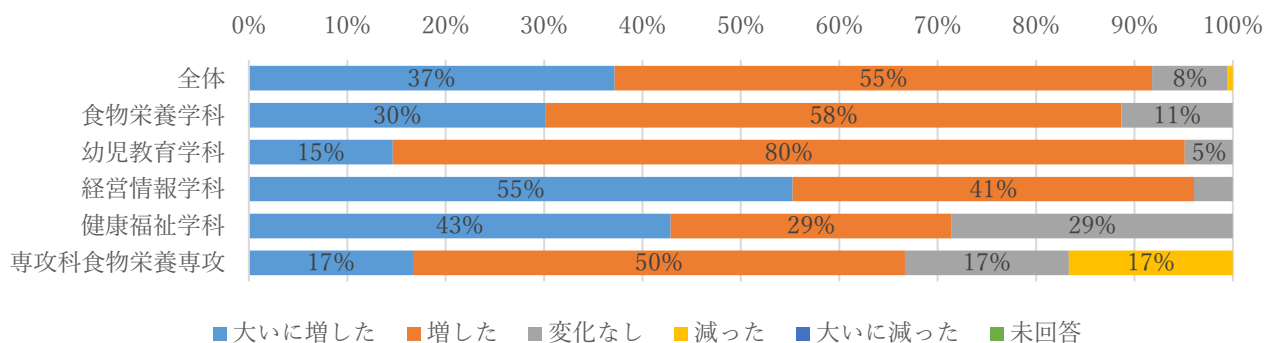


1 年終了時・2 年終了時ともに、全体で「大いに増した・増した」と回答した学生は 80% 以上となっている。2 年終了時のアンケートでも 8% 増となっており、能力が向上したと感じている学生が増えていることがうかがえる。

（８）自分の適性や能力を把握する力



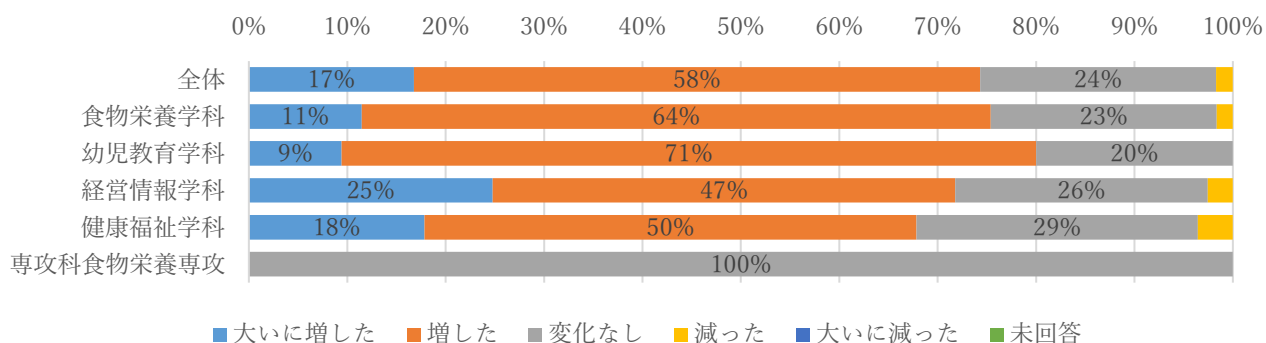
2 年終了時 問 1（8）自分の適性や能力を把握する力



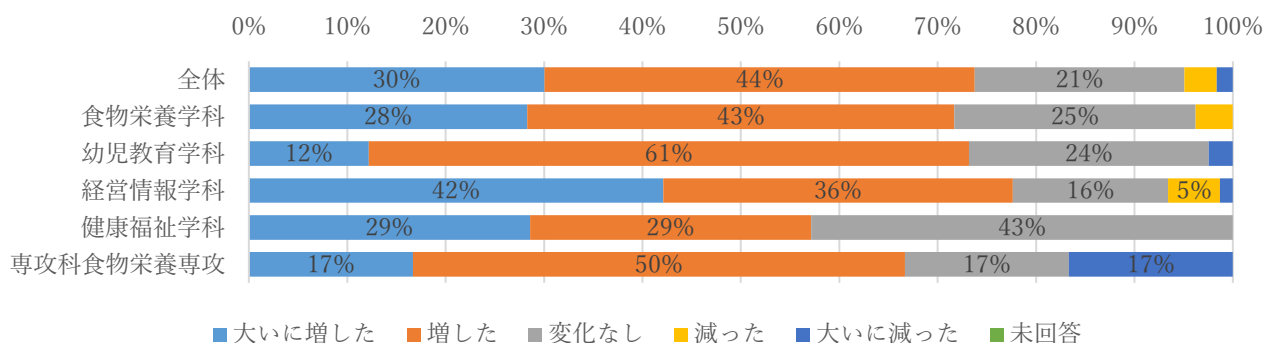
1 年終了時・2 年終了時を比較すると、全体で「大いに増した・増した」と回答した学生は7 %増となっている。2 年終了時のアンケートで7 %増となっているのは、就職活動が本格的に始動し、自分を説明する機会が増えたことが理由の一つとして考えられる。

（9）自学自習する力・習慣

1 年終了時 問 1（9）自学自習する力・習慣

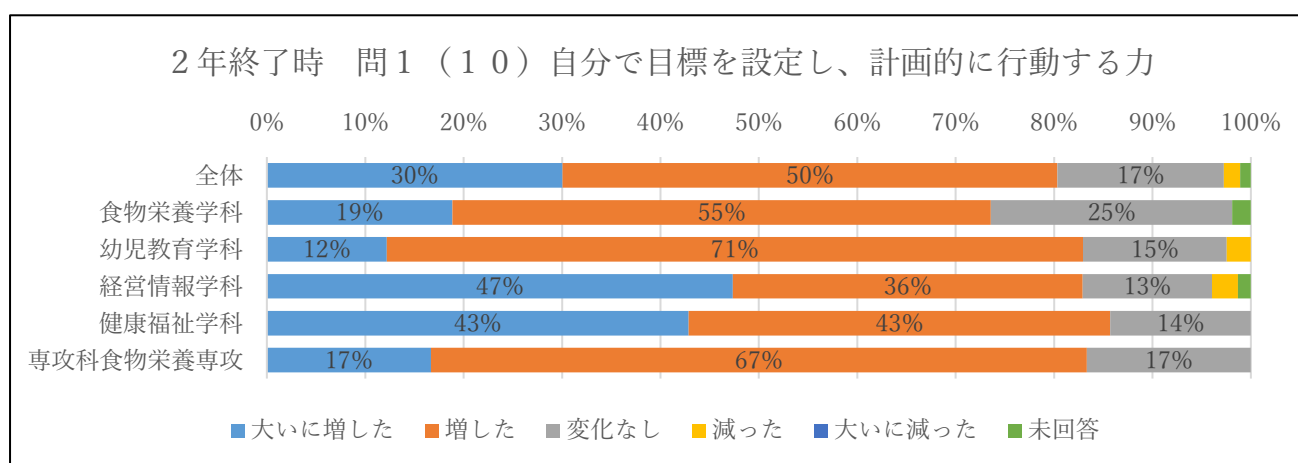
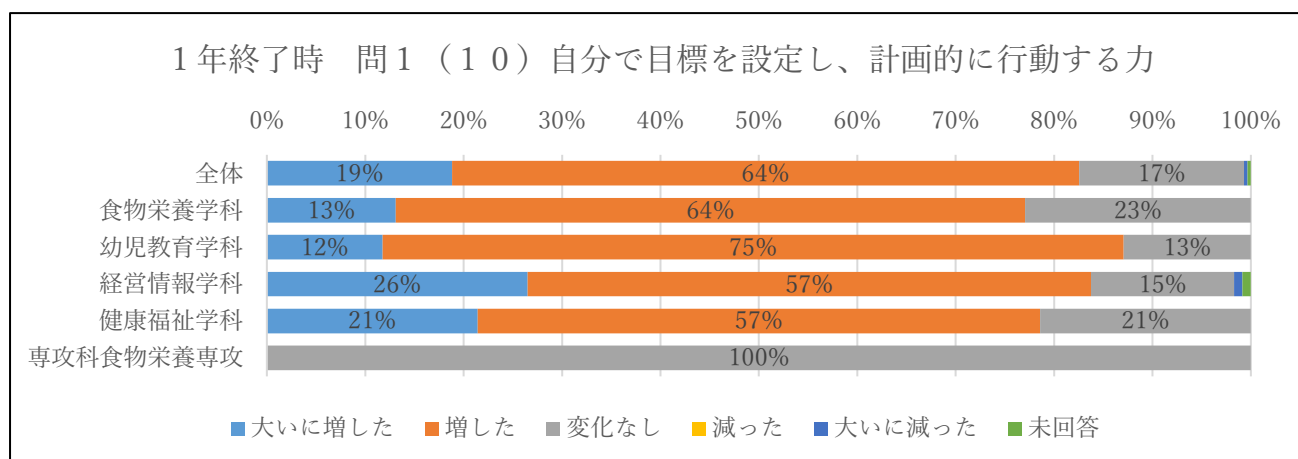


2 年終了時 問 1（9）自学自習する力・習慣



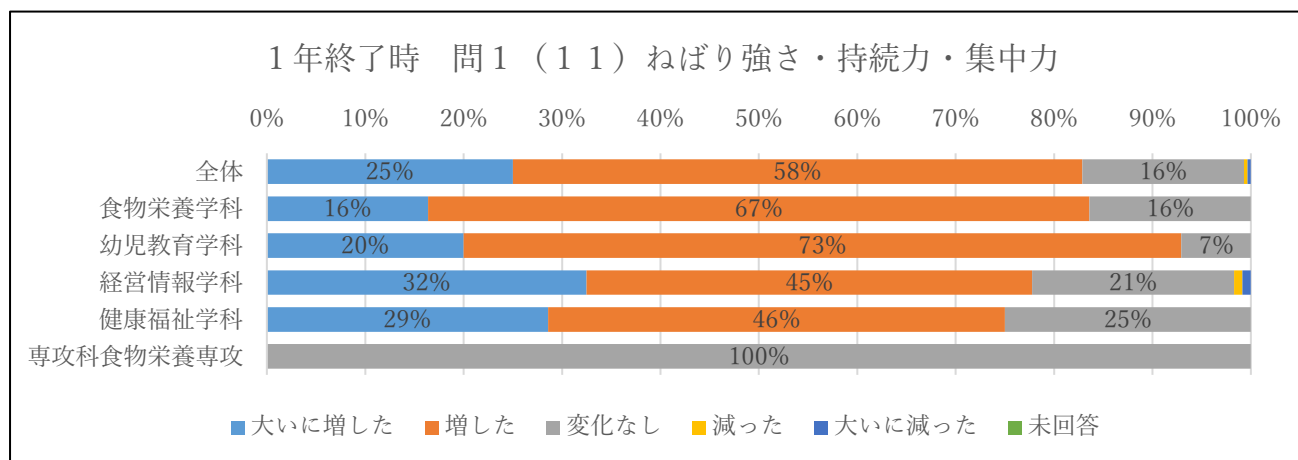
1 年終了時・2 年終了時ともに、全体で「大いに増した・増した」と回答した学生は70 %以上となっている。特に経営情報学科は6 %増となっており、全学生がパソコンを所持しているため、場所を問わずに学修を行うことができているのだと考えられる。

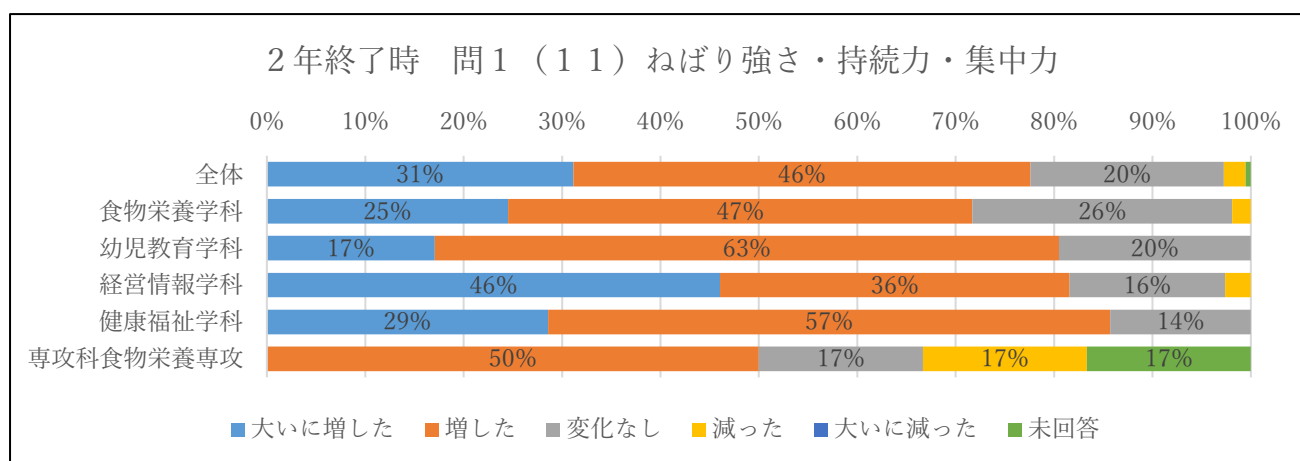
(10) 自分で目標を設定し、計画的に行動する力



1年終了時・2年終了時ともに、全体で「大いに増した・増した」と回答した学生は80%以上となっている。資格取得や卒業研究作成にあたり、学生が個々に目標を持って行動したことが理由の一つとして考えられる。

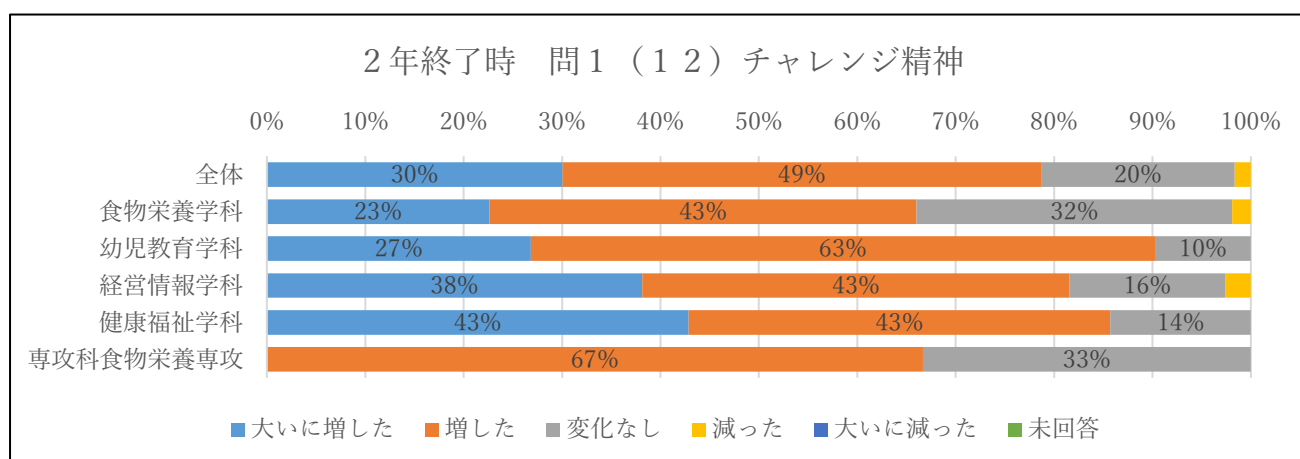
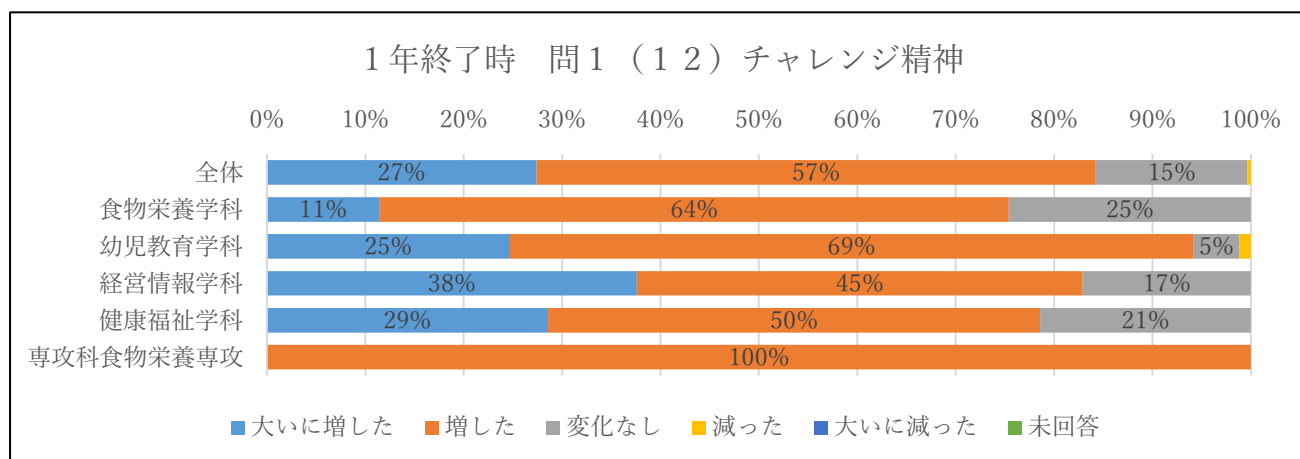
(11) ねばり強さ・持続力・集中力





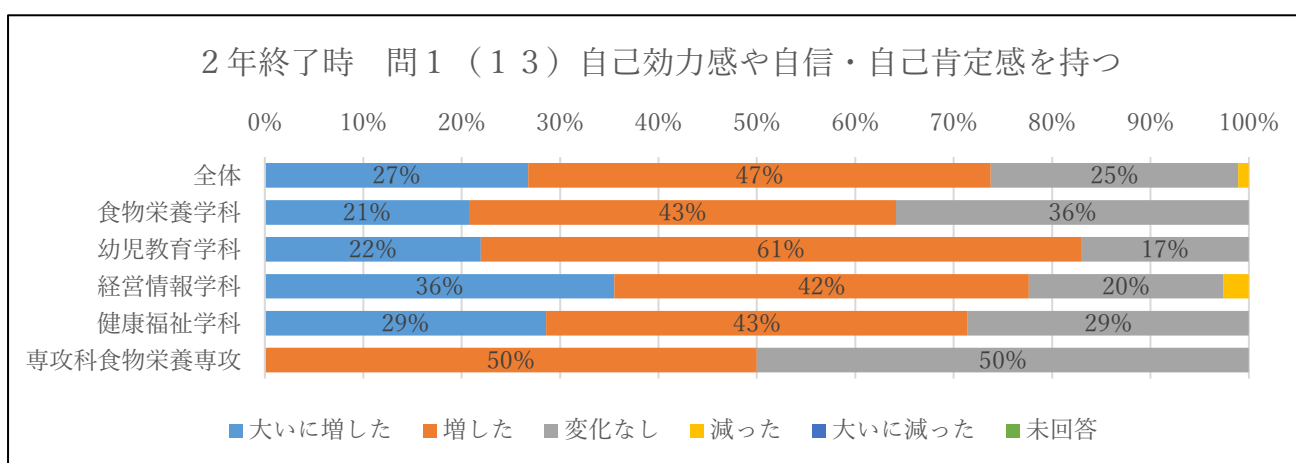
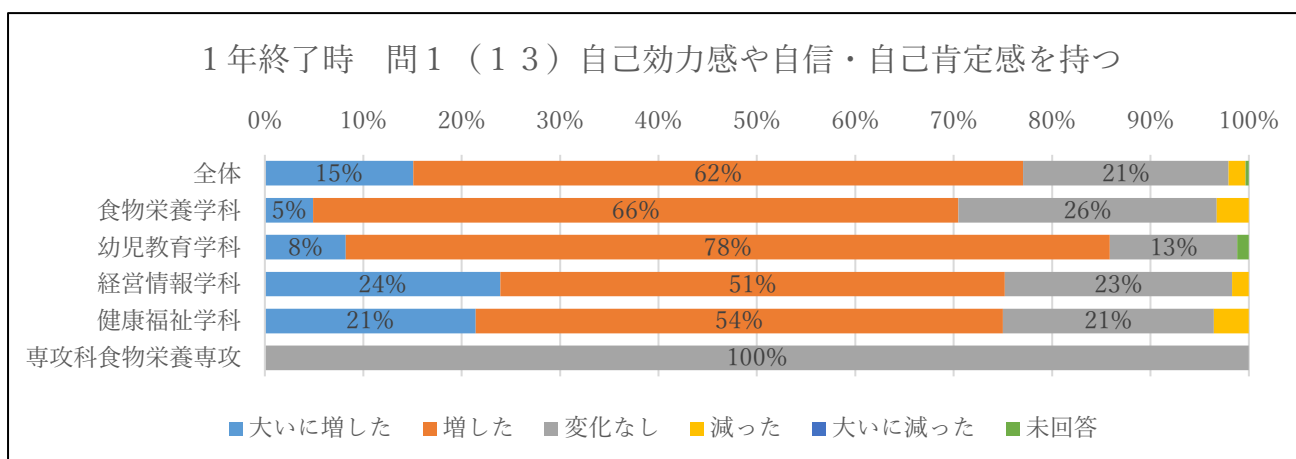
1年終了時・2年終了時ともに、全体で「大いに増した・増した」と回答した学生は75%以上となっている。問1(10)同様、資格試験等取得のために学修を行ったことが理由の一つとして考えられる。

(12) チャレンジ精神



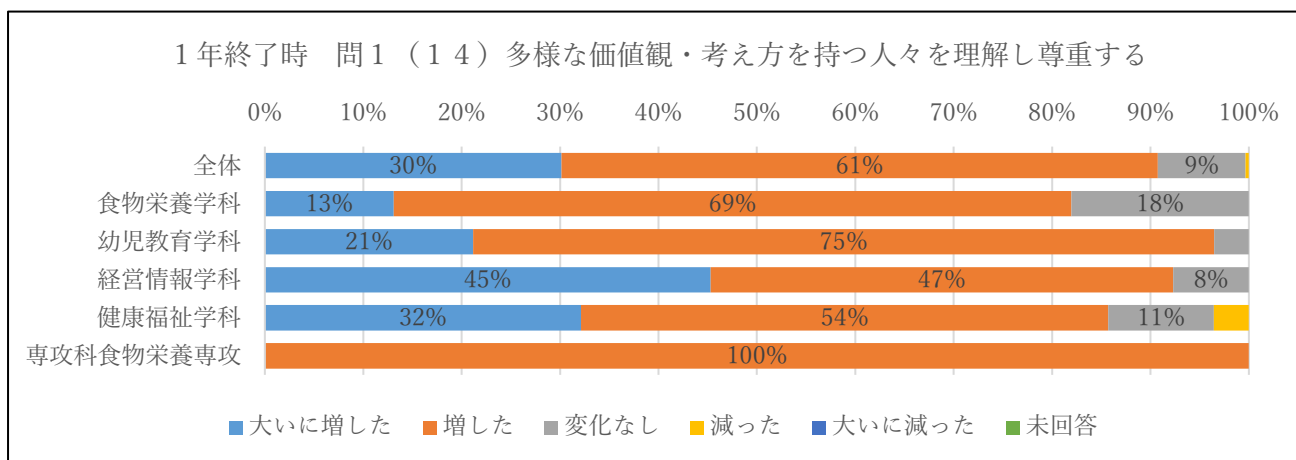
1年終了時・2年終了時ともに、全体で「大いに増した・増した」と回答した学生は75%以上となっている。学校での講義以外に、学外実習やボランティア活動に参加し、学外の方と交流を持つことにより、様々な事柄に触れることができたことが、理由の一つとして考えられる。

(13) 自己効力感や自信・自己肯定感を持つ

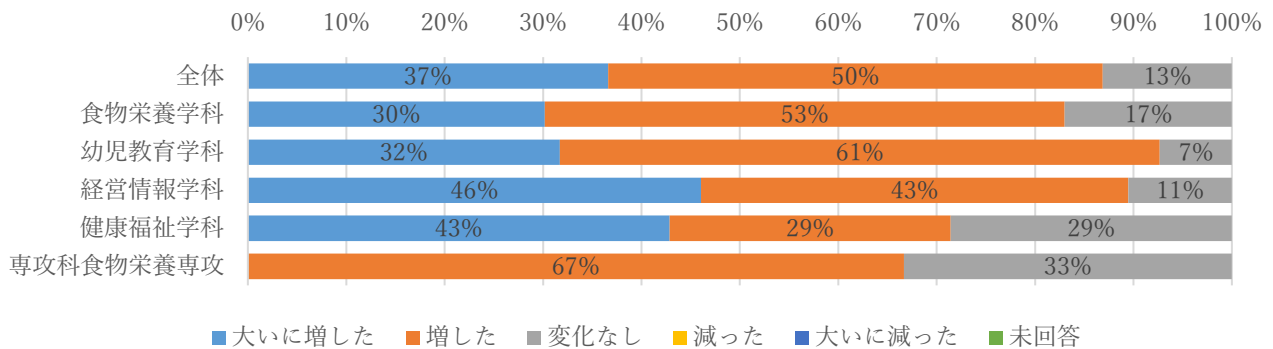


1 年終了時・2 年終了時ともに、全体で「大いに増した・増した」と回答した学生は70%以上となっている。他の質問項目と比較すると、肯定的回答がやや少ない。学生が小さな成功体験を積み重ね、それを実感できるようにサポートしていくことが課題の一つであると考えられる。

(14) 多様な価値観・考え方を持つ人々を理解し尊重する



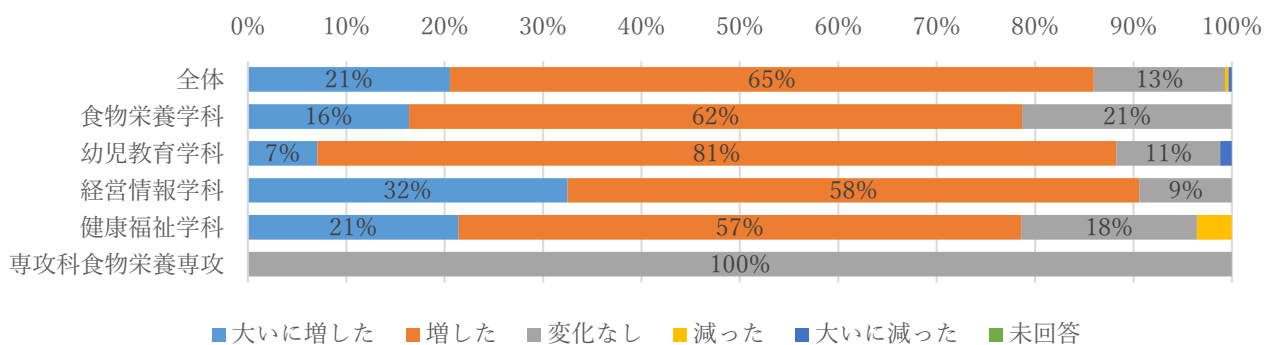
2 年終了時 問 1 (1 4) 多様な価値観・考え方を持つ人々を理解し尊重する



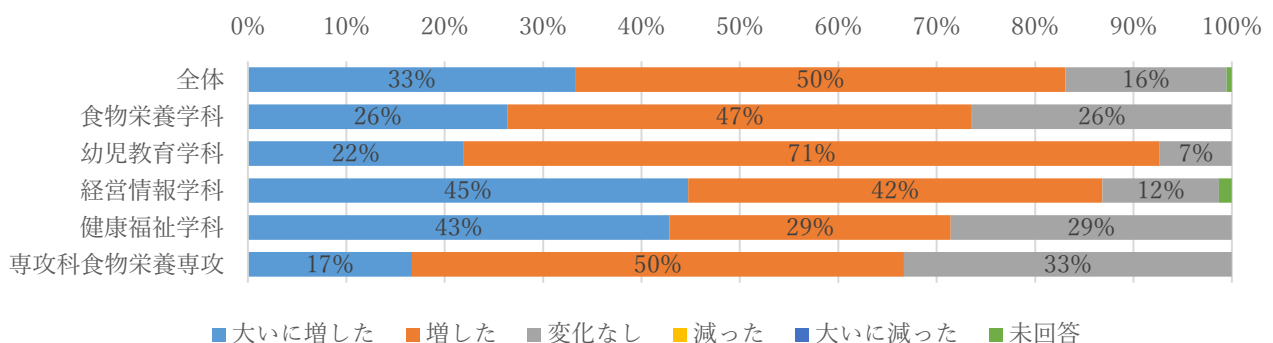
1 年終了時・2 年終了時ともに、全体で「大いに増した・増した」と回答した学生は 8 5 % 以上となっている。同じ学科の学生だけでなく、他の学科や学外の人との交流をとおして、様々な考え方を知ることができる環境づくりを一層進めていくことが必要である。

(1 5) 自らの社会的責任を自覚し高い倫理観を持つ

1 年終了時 問 1 (1 5) 自らの社会的責任を自覚し高い倫理観を持つ

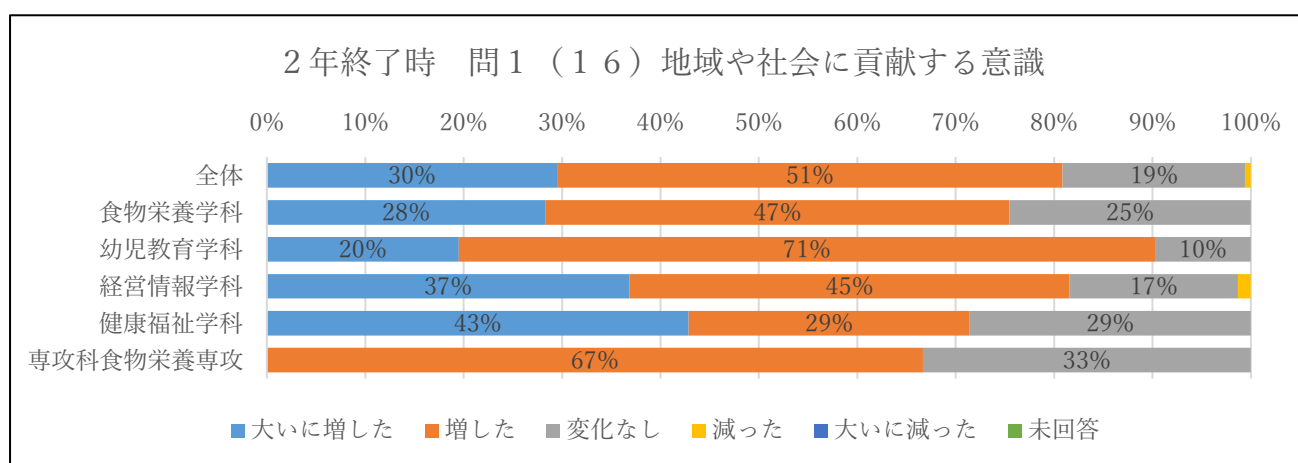
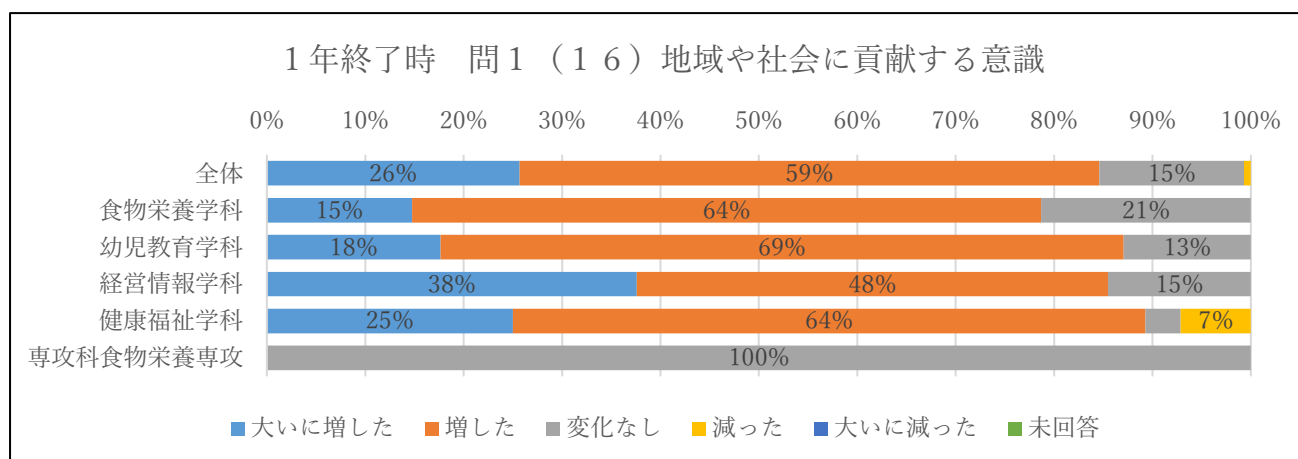


2 年終了時 問 1 (1 5) 自らの社会的責任を自覚し高い倫理観を持つ



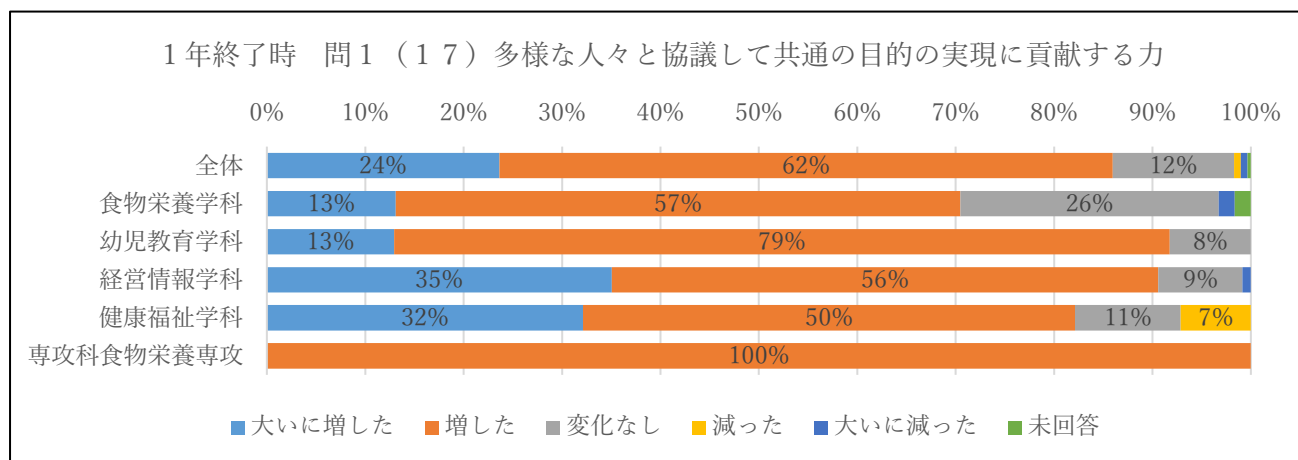
1 年終了時・2 年終了時ともに、全体で「大いに増した・増した」と回答した学生は 8 0 % 以上となっている。ボランティア活動や就職活動、アルバイト等をとおして、社会的責任・倫理観を修得していることが理由の一つであると考ええる。

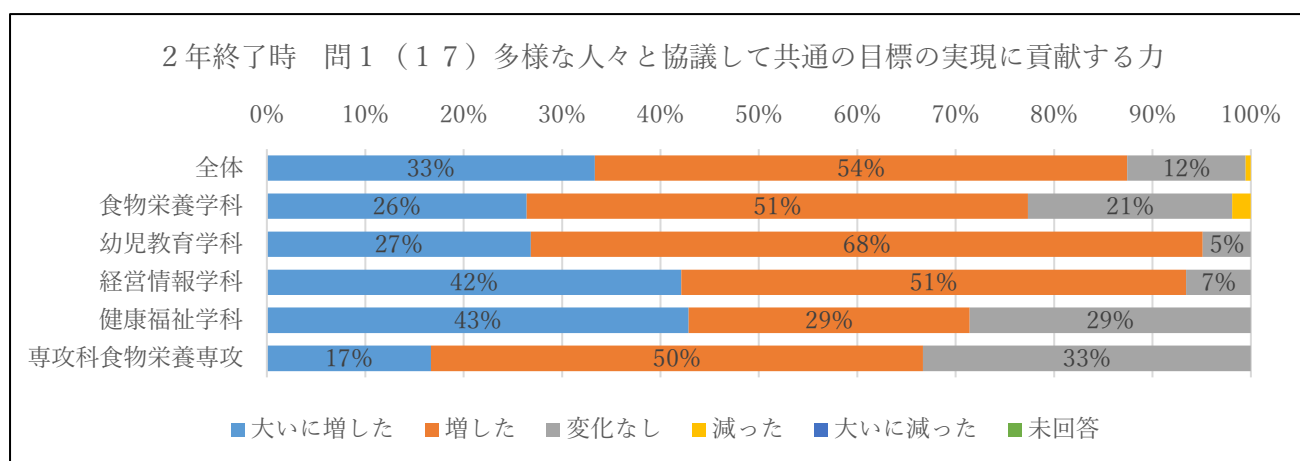
(16) 地域や社会に貢献する意識



1 年終了時・2 年終了時ともに、全体で「大いに増した・増した」と回答した学生は80%以上となっている。校外実習やボランティア活動をとおして、地域貢献の意識を培っていることが理由の一つとして考えられる。

(17) 多様な人々と協議して共通の目標の実現に貢献する力

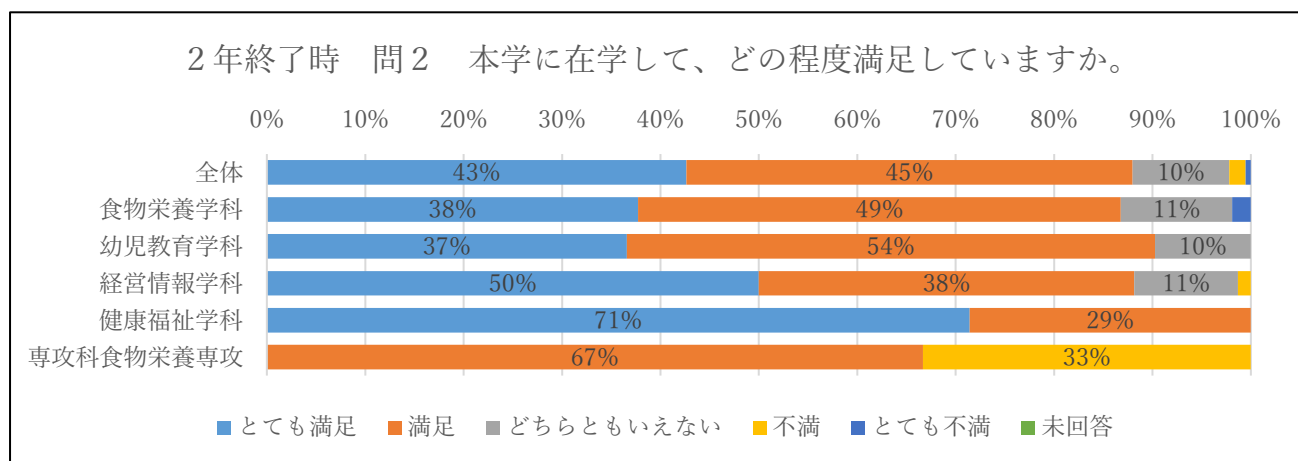
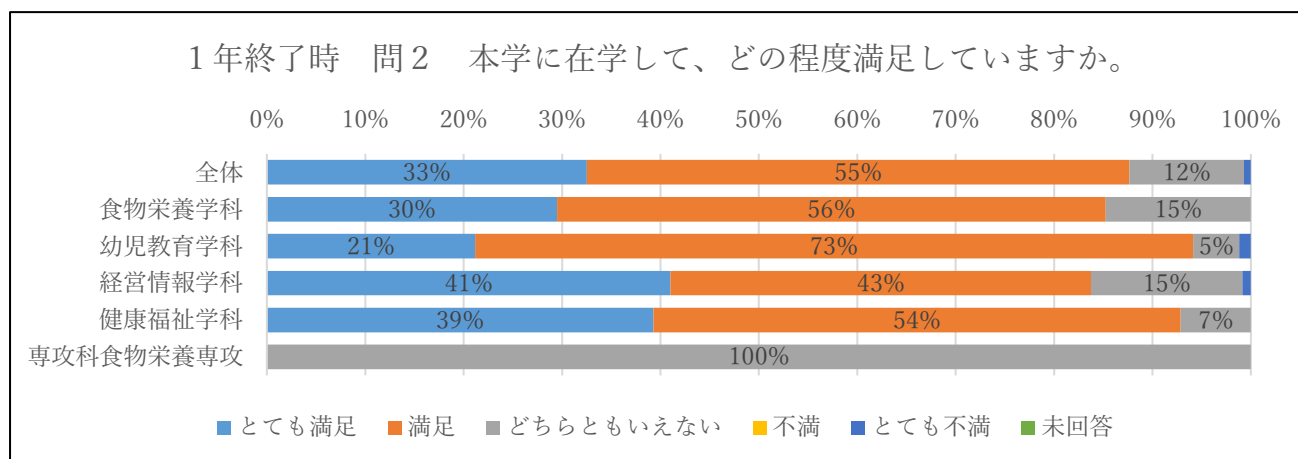




1 年終了時・2 年終了時ともに、全体で「大いに増した・増した」と回答した学生は 8 5 % 以上となっている。同じ目標に向けて励む仲間と相談しあって学ぶことにより、互いの目標に近づくことができている可能性がある。

【Ⅱ. 短大生活の満足度・充実度】

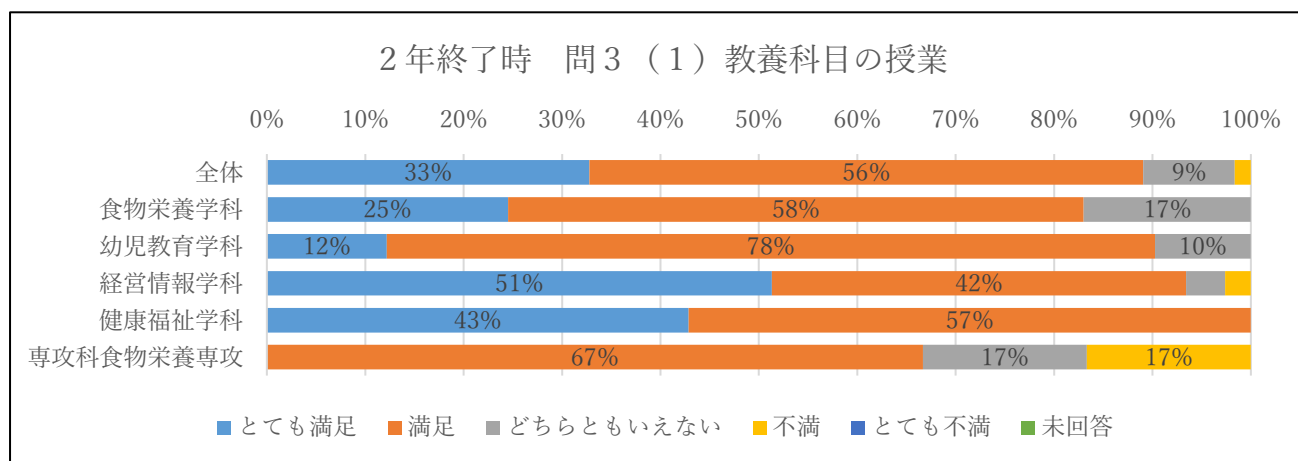
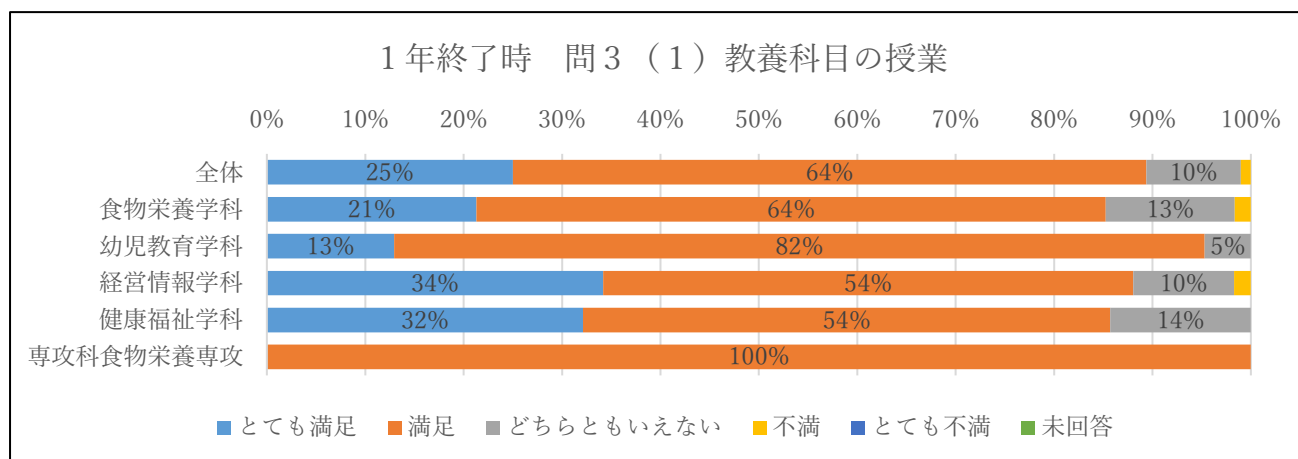
問2. 本学に在学して、どの程度満足していますか。



1 年終了時・2 年終了時ともに、全体で「とても満足・満足」と回答した学生は 85% 以上となっており、満足度は高い。問1において能力・知識が「大いに増した・増した」と回答した学生が多いことも、理由の一つであると考えられる。

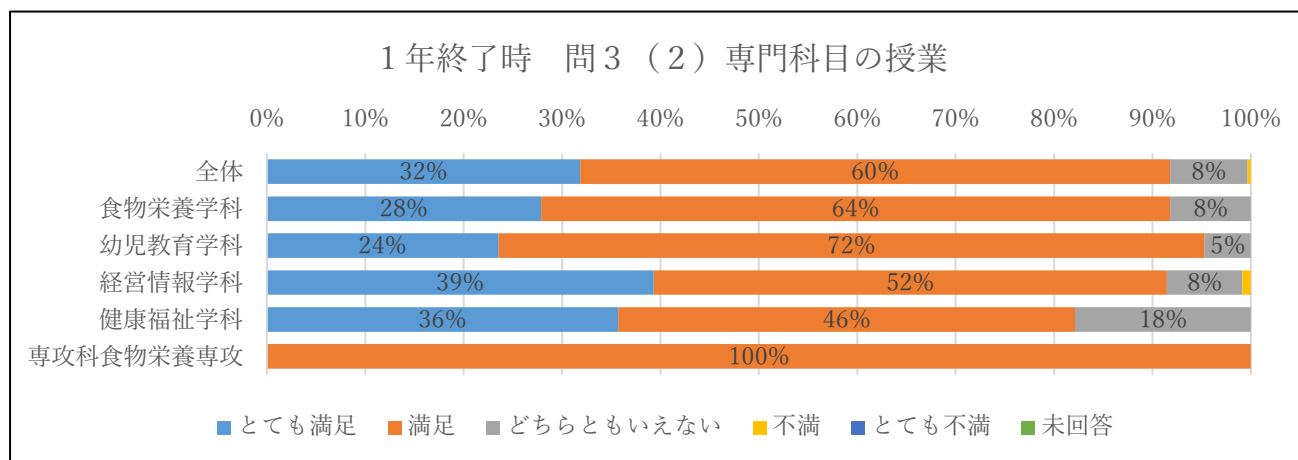
問3. 本学での次の各事項に関して、どの程度満足していますか。

(1) 教養科目の授業

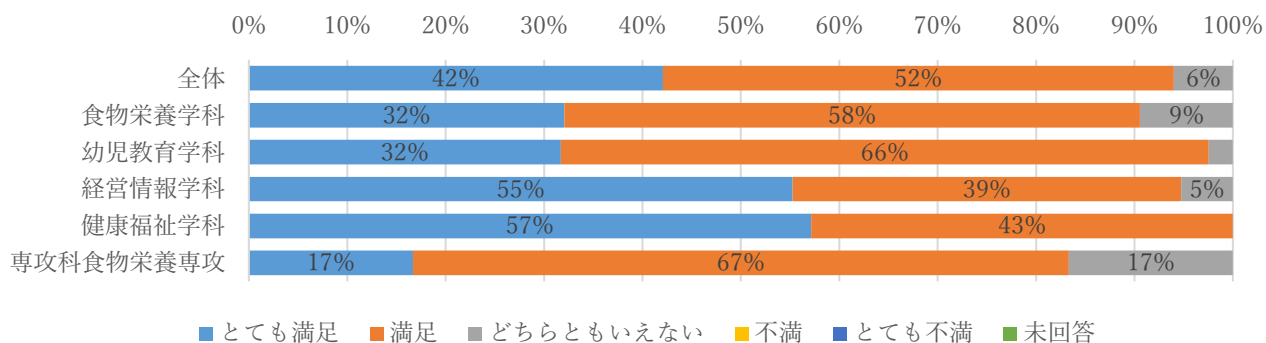


1年終了時・2年終了時ともに、全体で「とても満足・満足」と回答した学生は85%以上となっており、教養科目に対する満足度は高い。

(2) 専門科目の授業



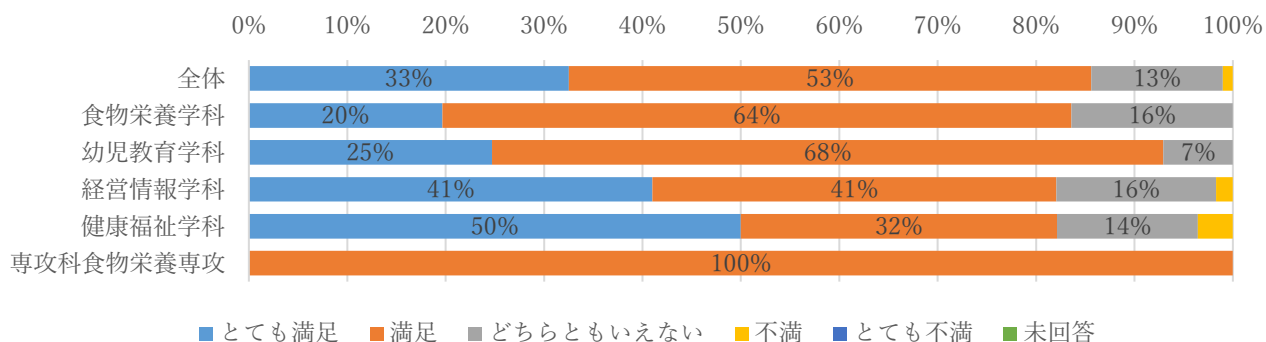
2 年終了時 問3（2）専門科目の授業



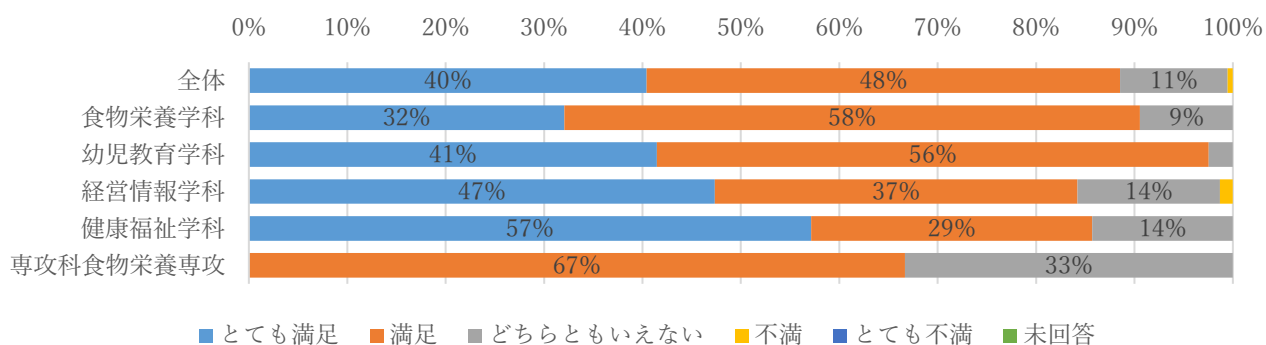
1 年終了時・2 年終了時ともに、全体で「とても満足・満足」と回答した学生は 90% 以上となっており、専門科目に対する満足度は極めて高いと言える。

（3）資格・免許の授業

1 年終了時 問3（3）資格・免許の授業

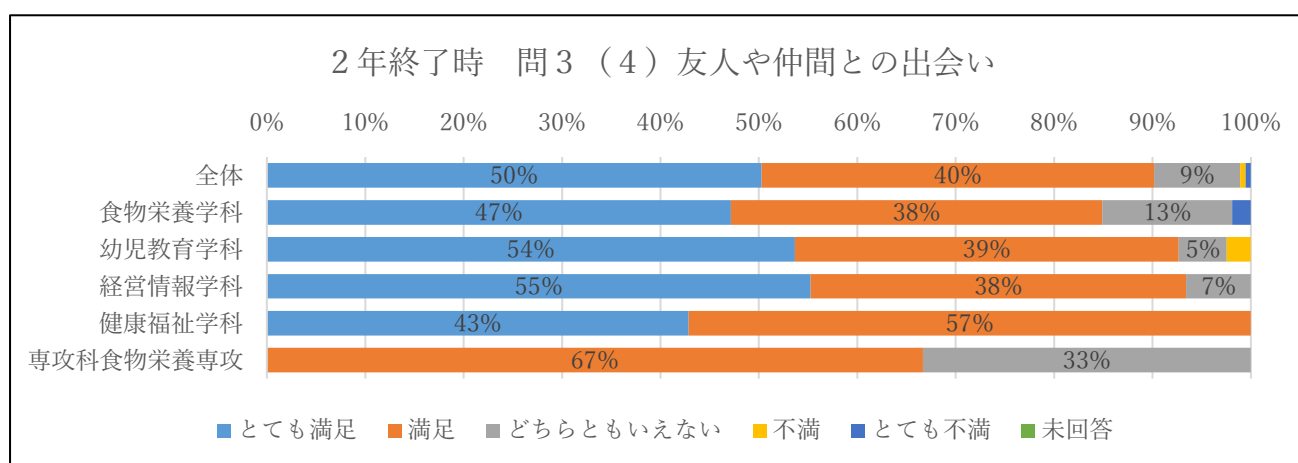
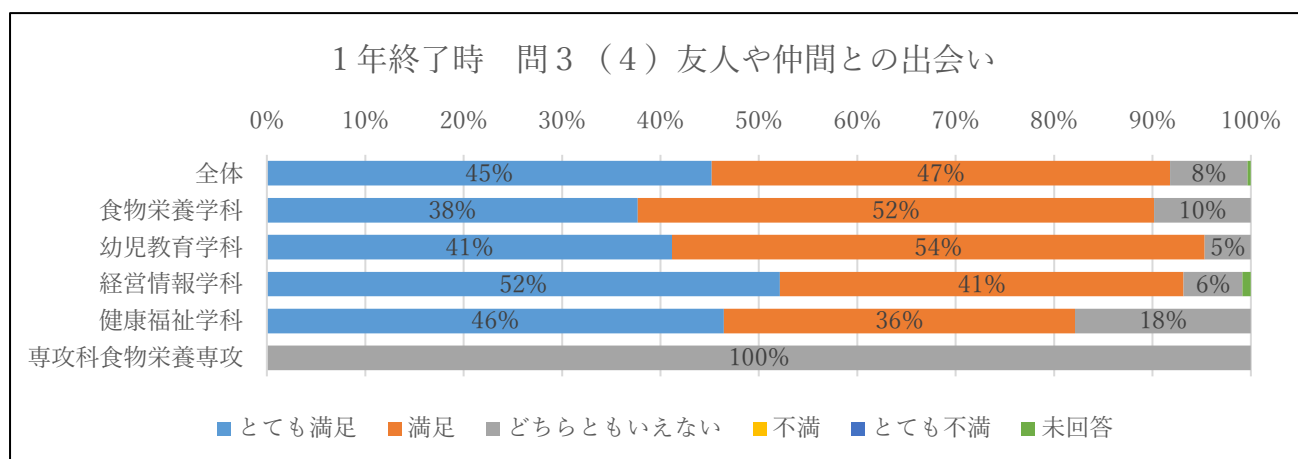


2 年終了時 問3（3）資格・免許の授業



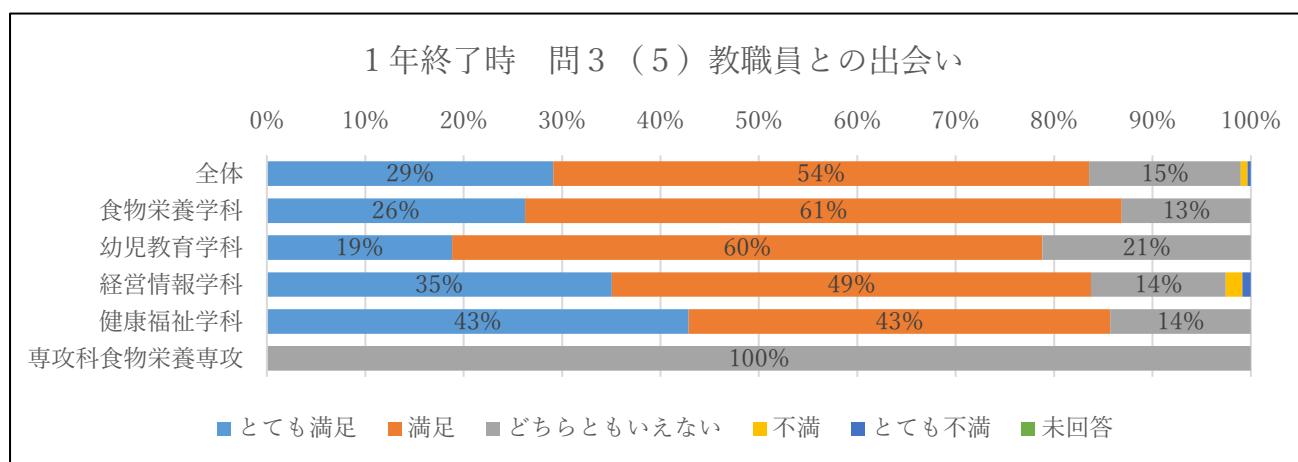
1 年終了時・2 年終了時ともに、全体で「とても満足・満足」と回答した学生は 85% 以上となっており、本学において修得できる資格・免許に対する満足度は高い。

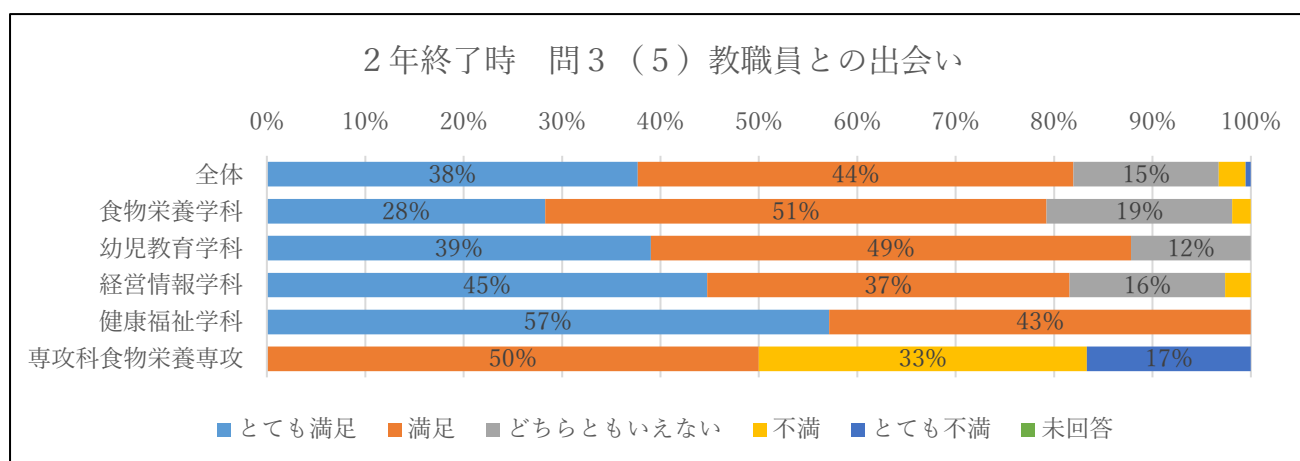
(4) 友人や仲間との出会い



1 年終了時・2 年終了時ともに、全体で「とても満足・満足」と回答した学生は 90% 以上となっており、本学に入学してから友人に出会った学生の満足度は高い。

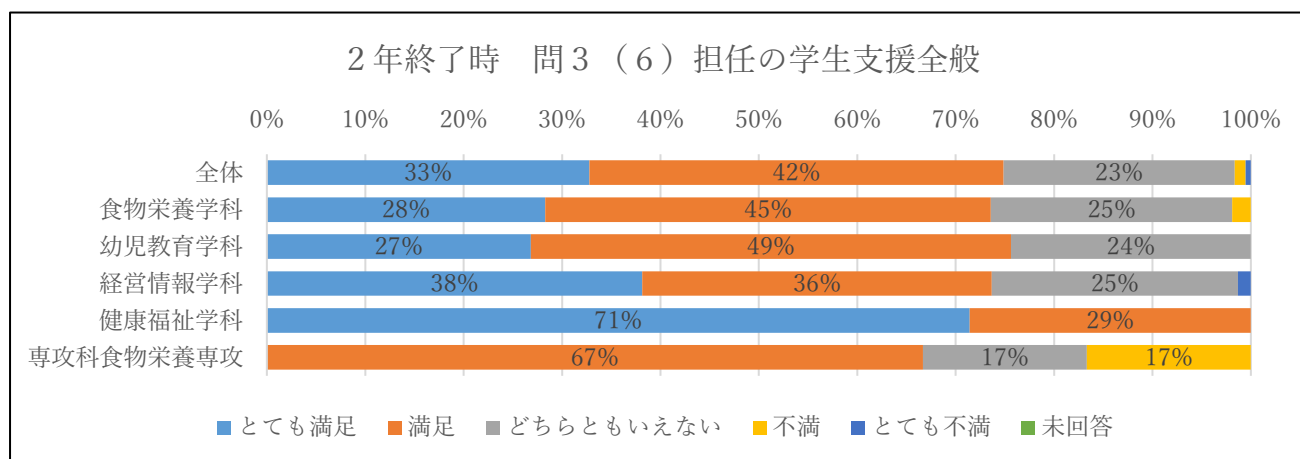
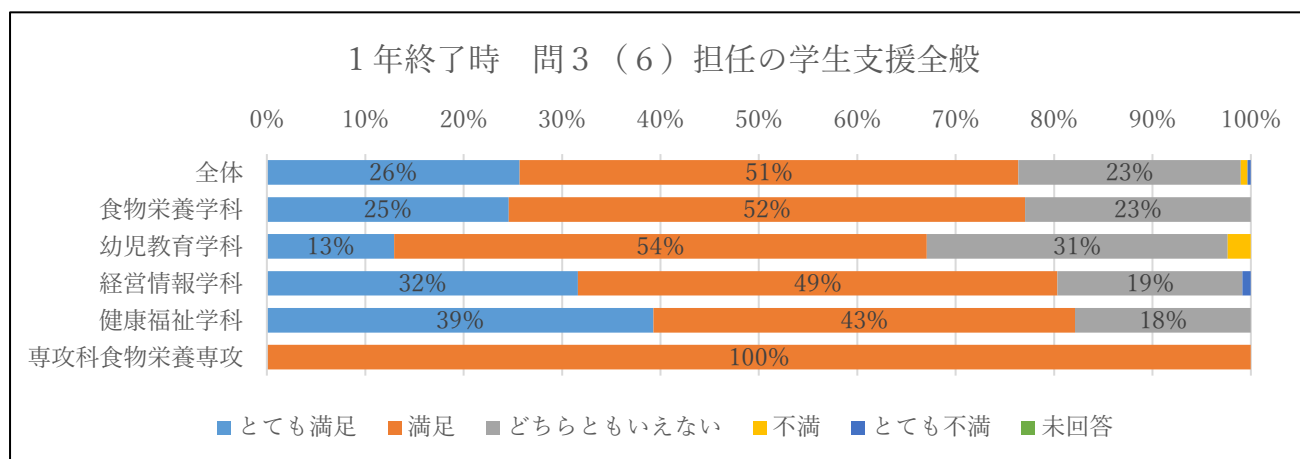
(5) 教職員との出会い





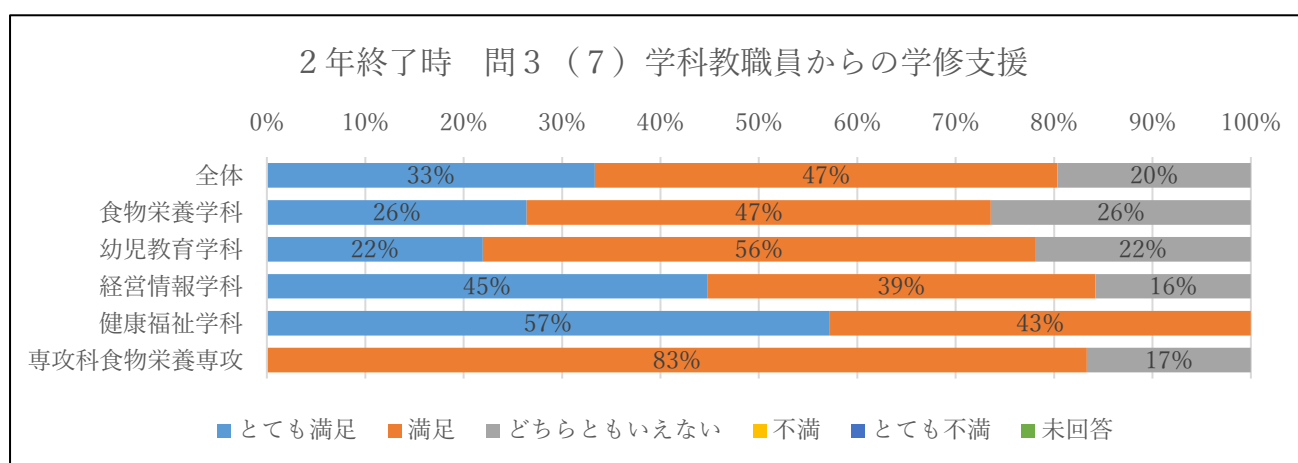
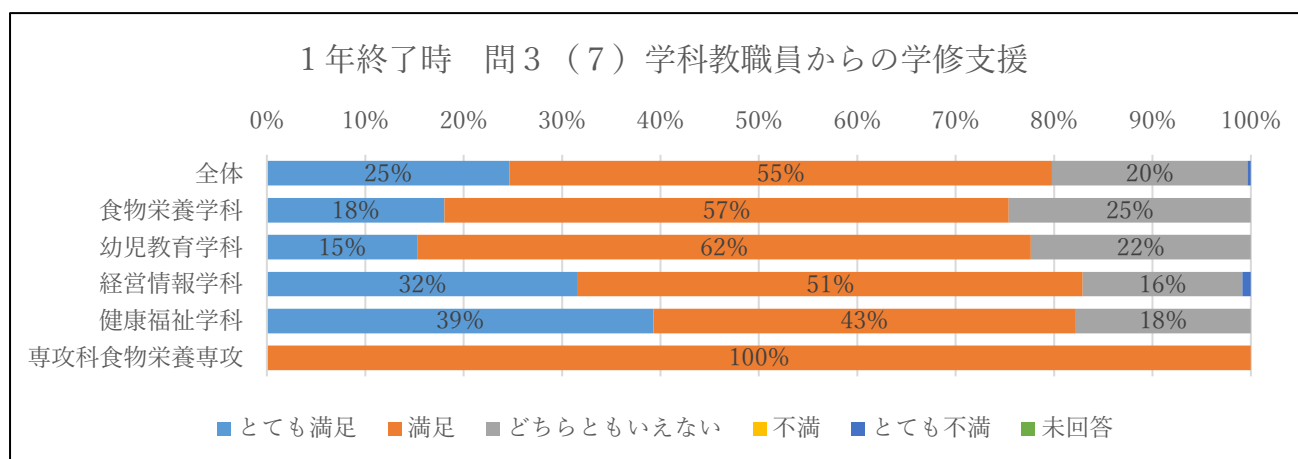
1 年終了時・2 年終了時ともに、全体で「とても満足・満足」と回答した学生は 8 0 % 以上となっており、本学の教職員に対する満足度は高い。

(6) 担任の学生支援全般



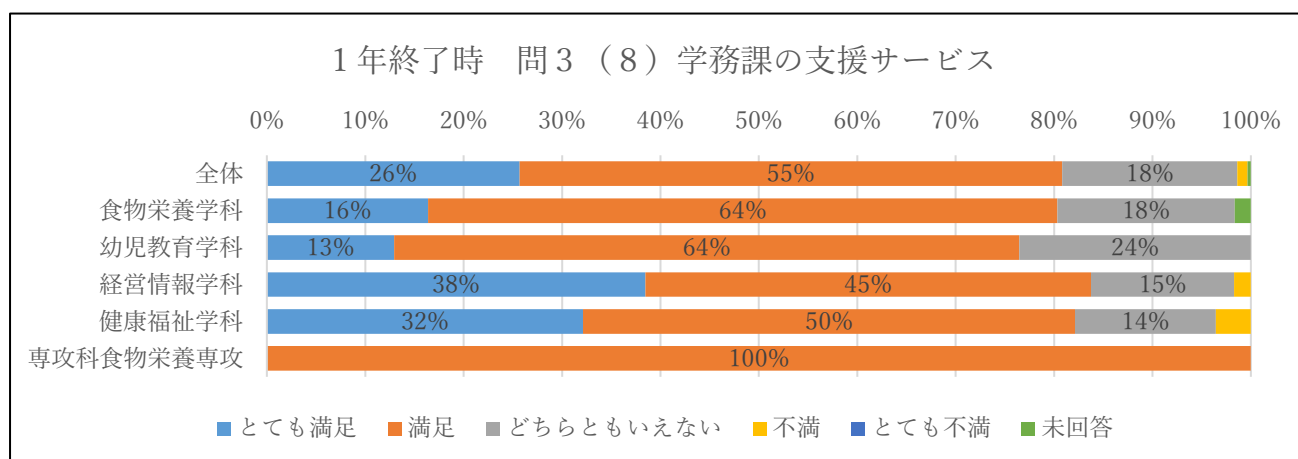
1 年終了時・2 年終了時ともに、全体で「とても満足・満足」と回答した学生は 7 5 % 以上となっており、各クラスの担任が行っている学生支援関連については概ね満足度は高い。

(7) 学科教職員からの学生支援（履修や成績、単位取得に関する説明・アドバイスを含む）

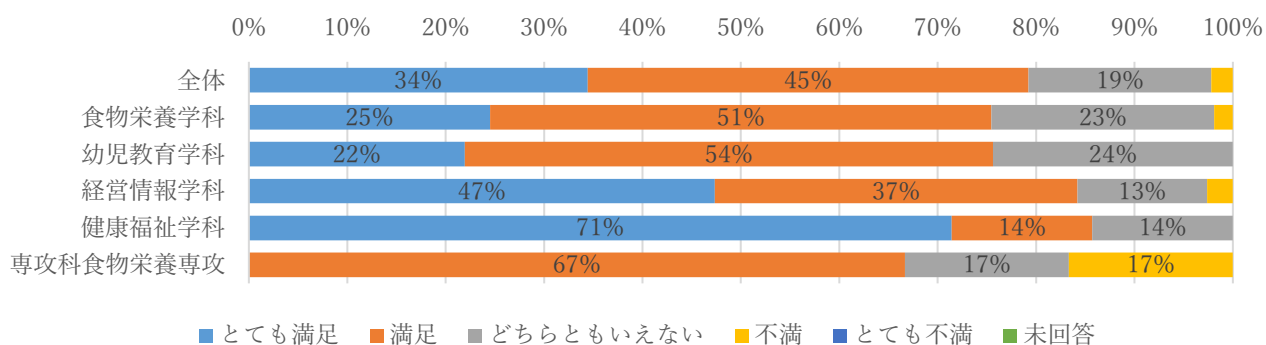


1 年終了時・2 年終了時ともに、全体で「とても満足・満足」と回答した学生は 80% 以上となっており、各学科の教職員が行う学修支援に対する満足度は高い。

(8) 学務課の支援サービス



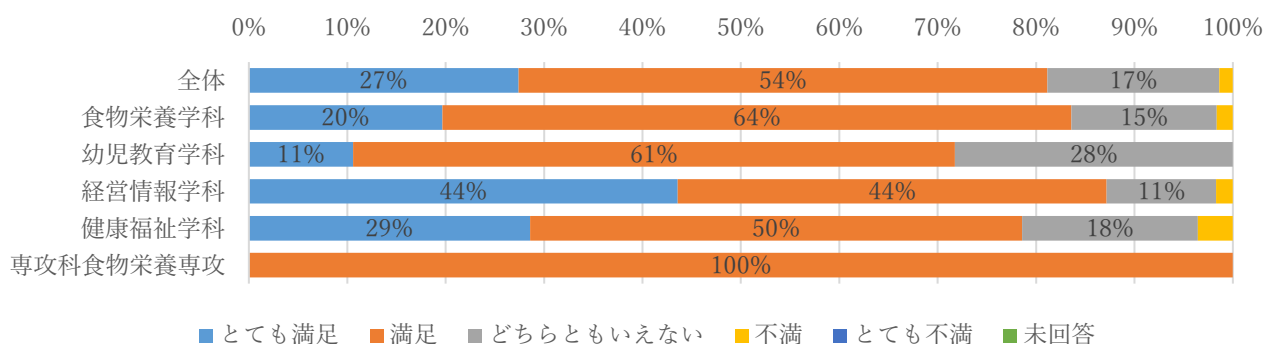
2 年終了時 問3（8）学務課の支援サービス



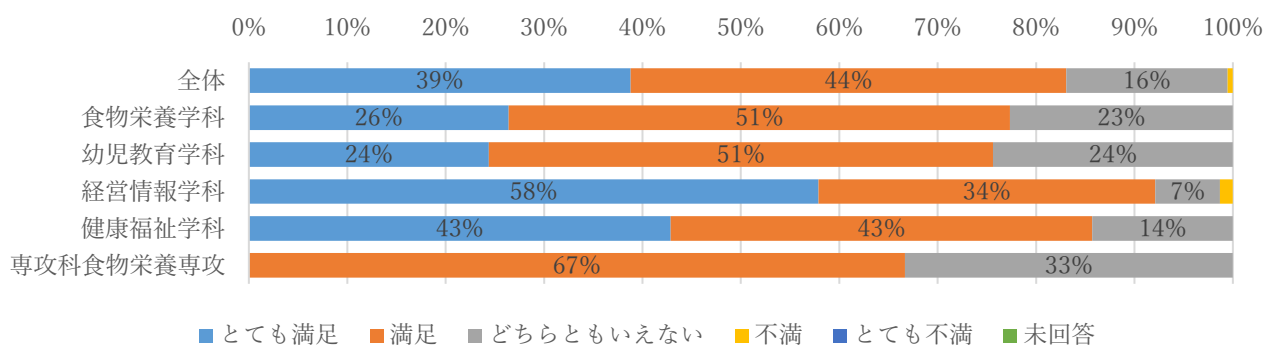
1 年終了時・2 年終了時ともに、全体で「とても満足・満足」と回答した学生は 75% 以上となっており、学務課における支援サービスに対する満足度は概ね高い。

（9）就職支援センターの支援サービス

1 年終了時 問3（9）就職支援センターの支援サービス

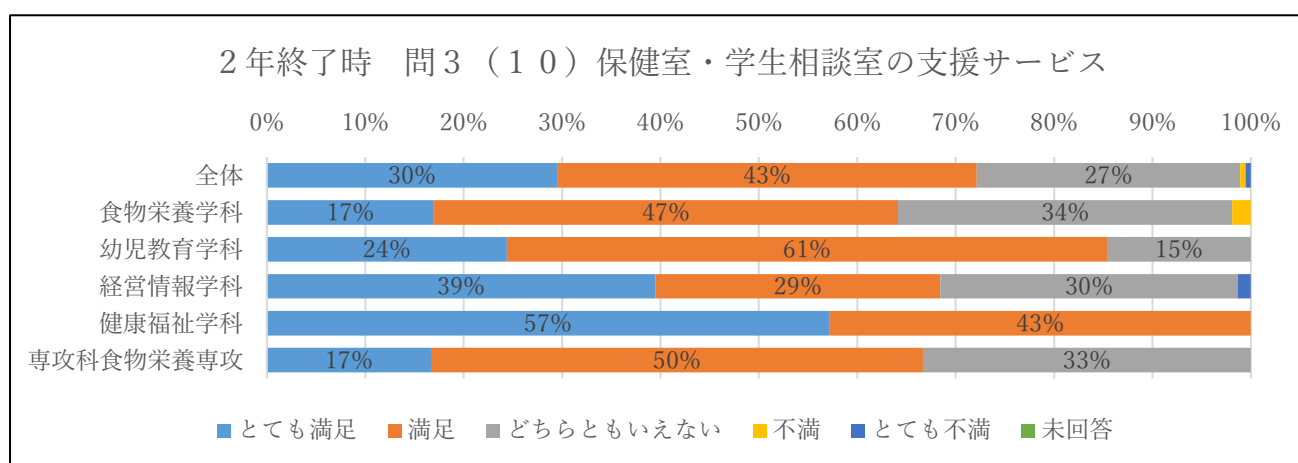
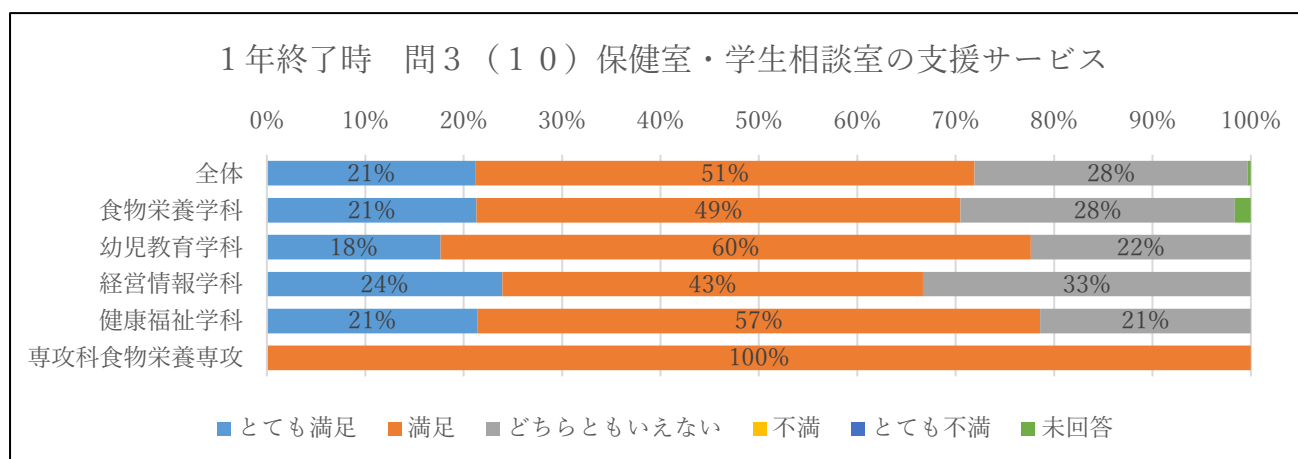


2 年終了時 問3（9）就職支援センターの支援サービス



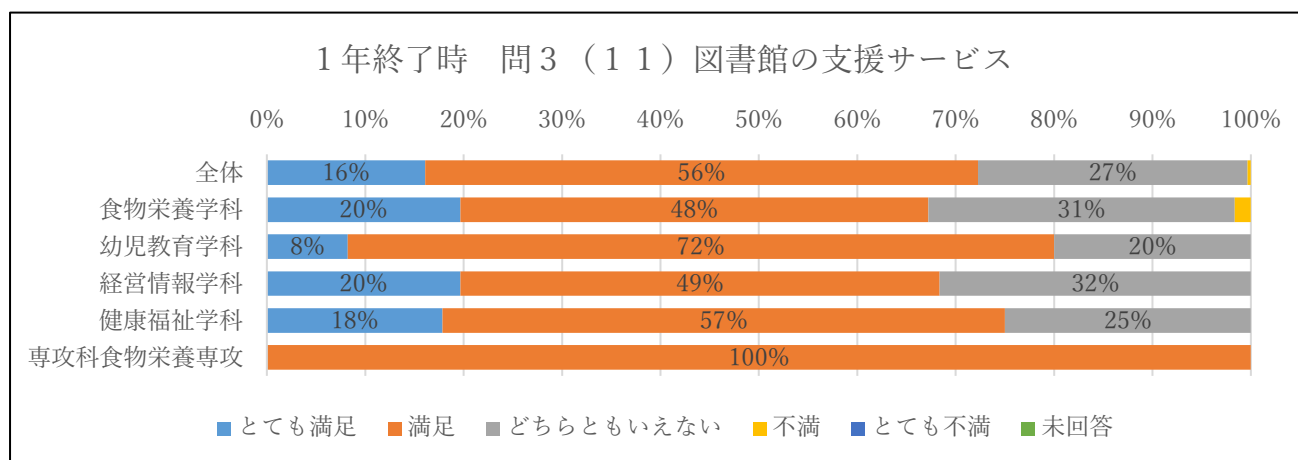
1 年終了時・2 年終了時ともに、全体で「とても満足・満足」と回答した学生は 80% 以上となっており、就職支援センターが行っている支援サービスに対する満足度は高い。

(10) 保健室・学生相談室の支援サービス

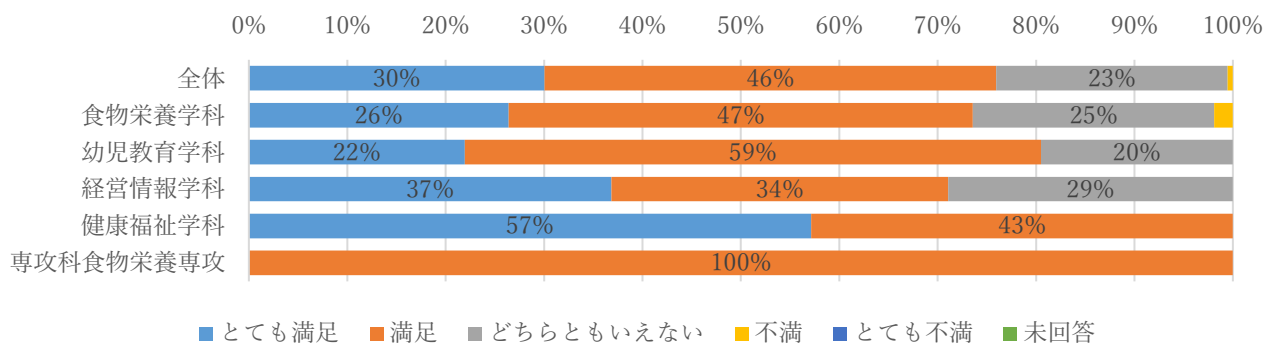


1 年終了時・2 年終了時ともに、全体で「とても満足・満足」と回答した学生は 70% 以上となっており、保健室・学生相談室の支援サービスに対する満足度は概ね高い。「変化なし」と回答している学生が 25% 以上存在するのは、保健室・学生相談室の支援サービスを受けたことがない学生が存在するためであると考えられる。

(11) 図書館の支援サービス



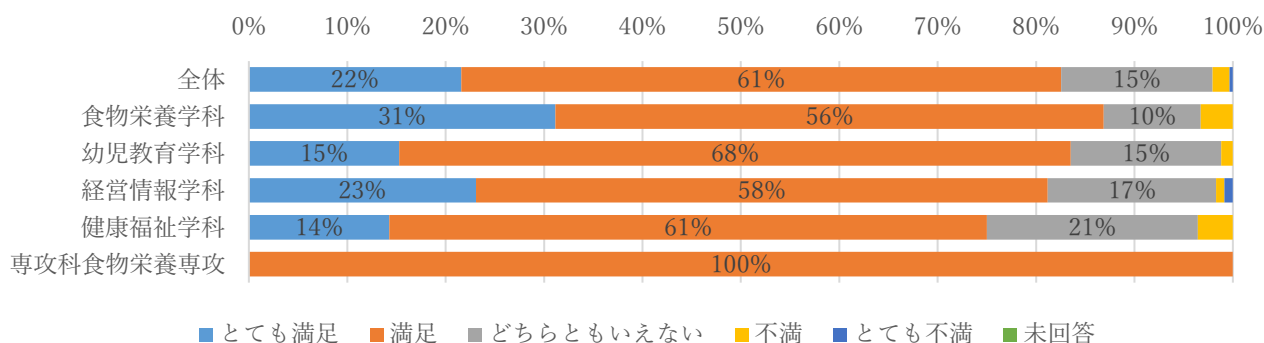
2 年終了時 問 3 (1 1) 図書館の支援サービス



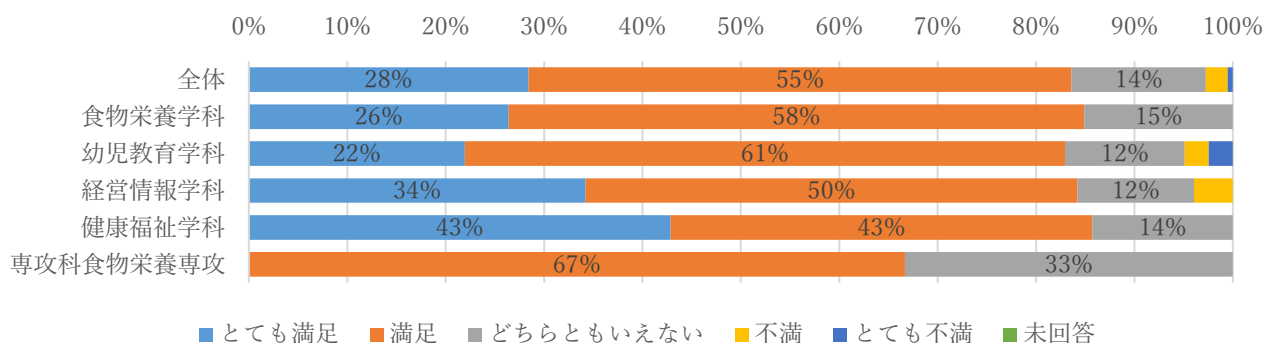
1 年終了時・2 年終了時ともに、全体で「とても満足・満足」と回答した学生は 7 0 % 以上となっており、図書館の支援サービスに対する満足度は概ね高い。「変化なし」と回答した学生が 2 5 % 以上存在するのは、図書館を利用したことが無い学生が存在するためであると考えられる。

(1 2) 学校行事 (学外研修・大学祭・球技大会など)

1 年終了時 問 3 (1 2) 学校行事

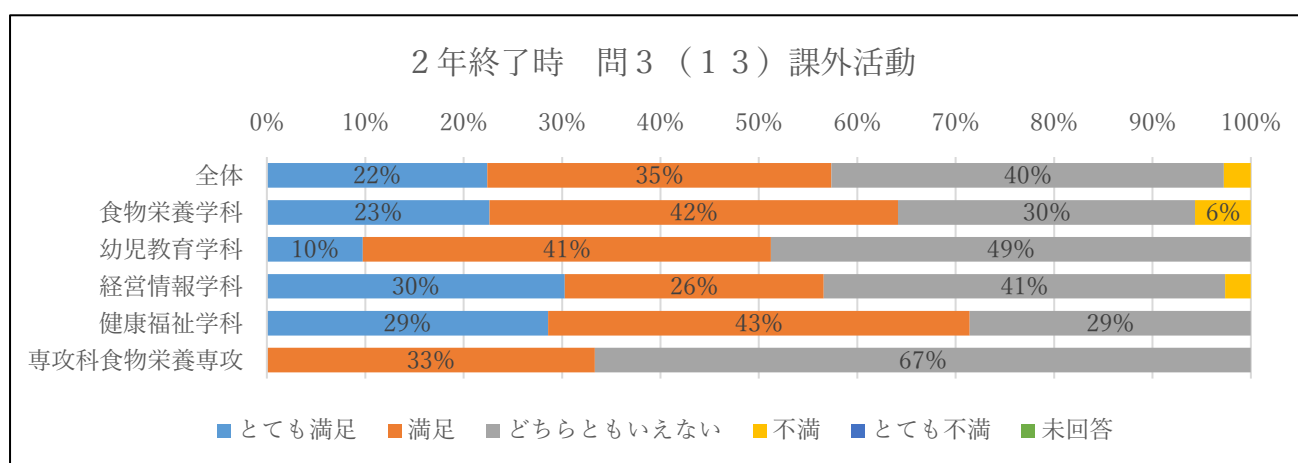
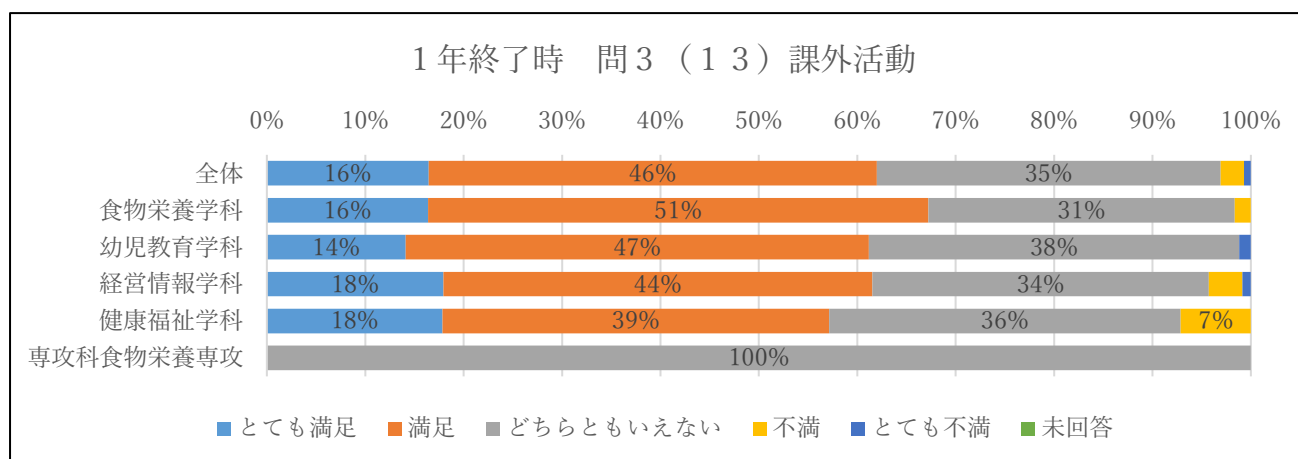


2 年終了時 問 3 (1 2) 学校行事



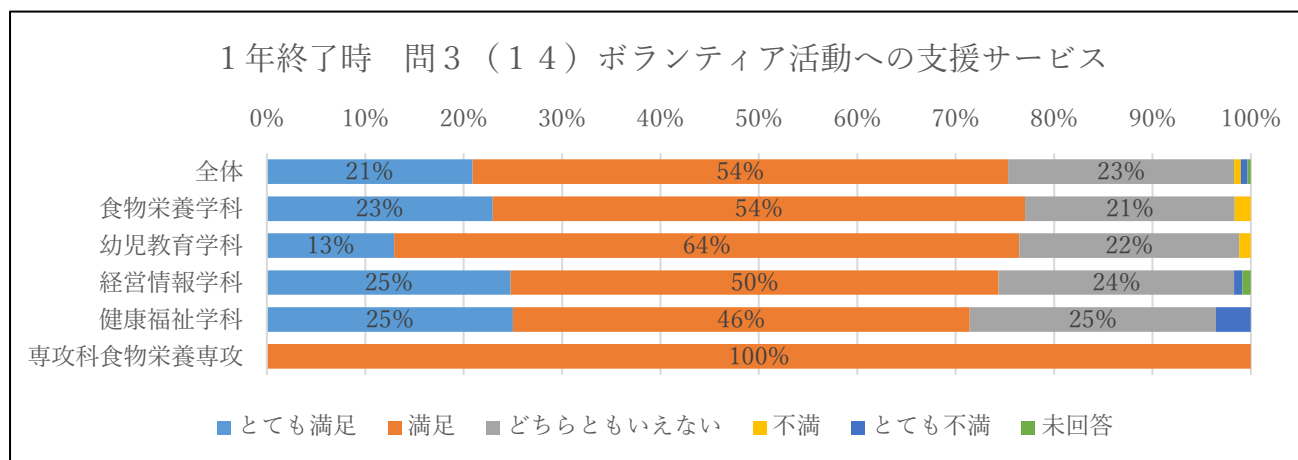
1 年終了時・2 年終了時ともに、全体で「とても満足・満足」と回答した学生は 8 0 % 以上となっており、学校行事に対する満足度は高い。

(13) 課外活動（クラブ・サークル活動、学生会活動など）

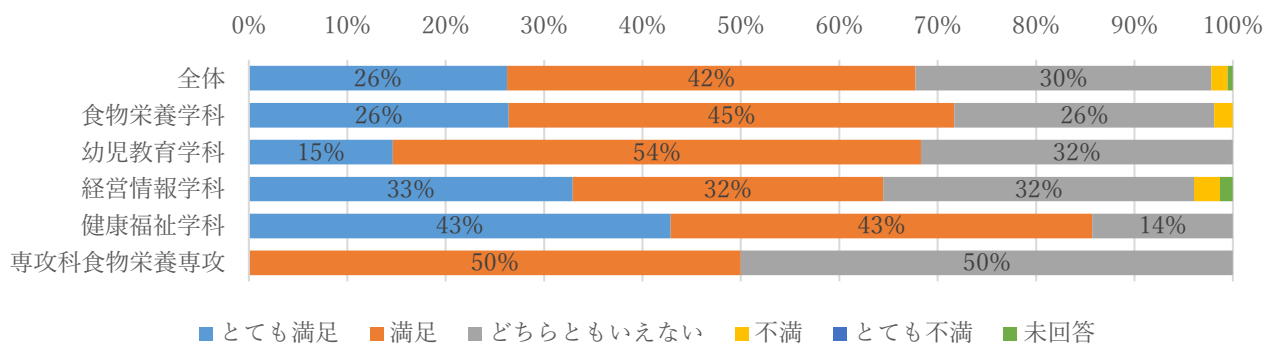


1年終了時・2年終了時ともに、全体で「とても満足・満足」と回答した学生は55%以上となっている。半数が「どちらともいえない」と回答している理由としては、部活動関連に参加していない学生が多く存在していることが挙げられる。

(14) ボランティア活動への支援サービス



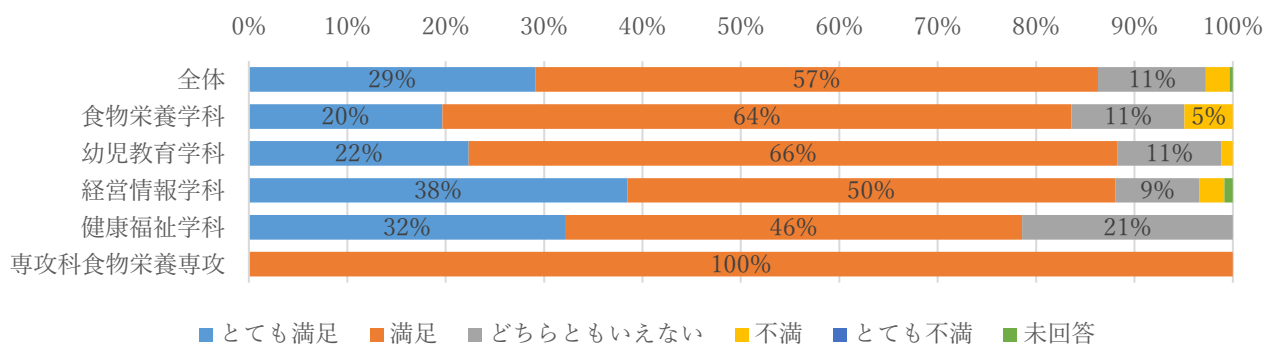
2 年終了時 問3（14）ボランティア活動への支援サービス



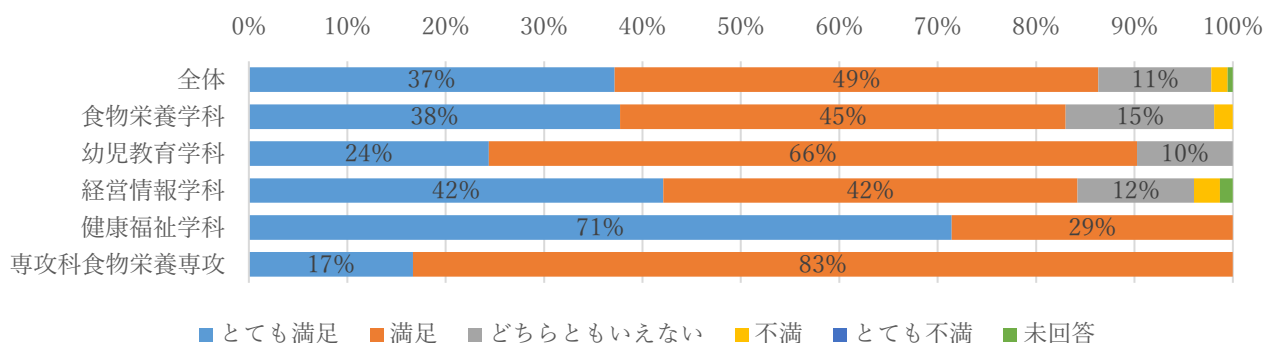
1 年終了時・2 年終了時ともに、全体で「とても満足・満足」と回答した学生は 65% 以上となっている。1/3 程度が「どちらともいえない」と回答している理由としては、ボランティア活動に参加していない学生が存在していることが挙げられる。

（15）学生食堂・売店のサービス

1 年終了時 問3（15）学生食堂・売店のサービス

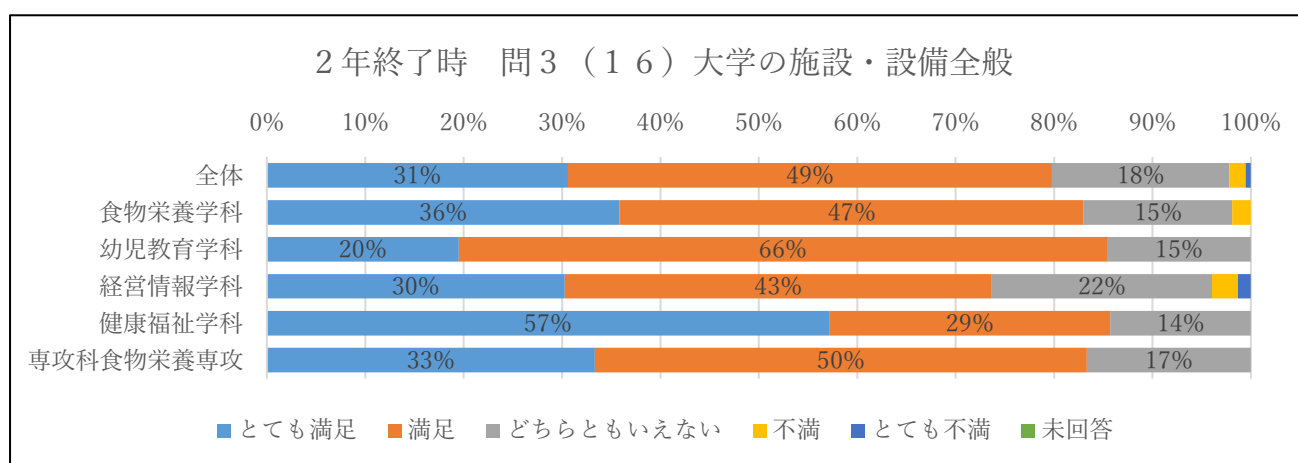
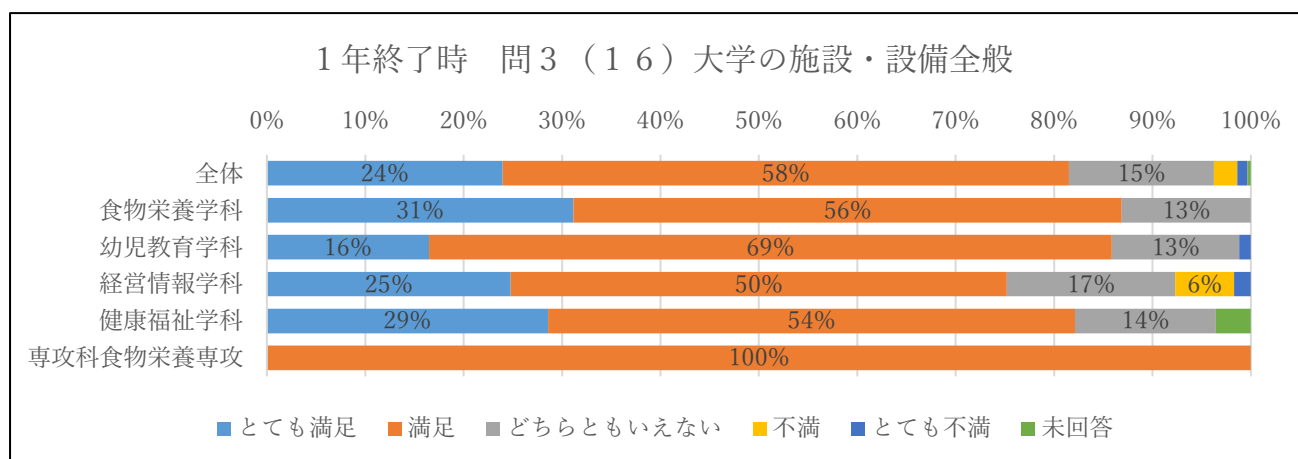


2 年終了時 問3（15）学生食堂・売店のサービス



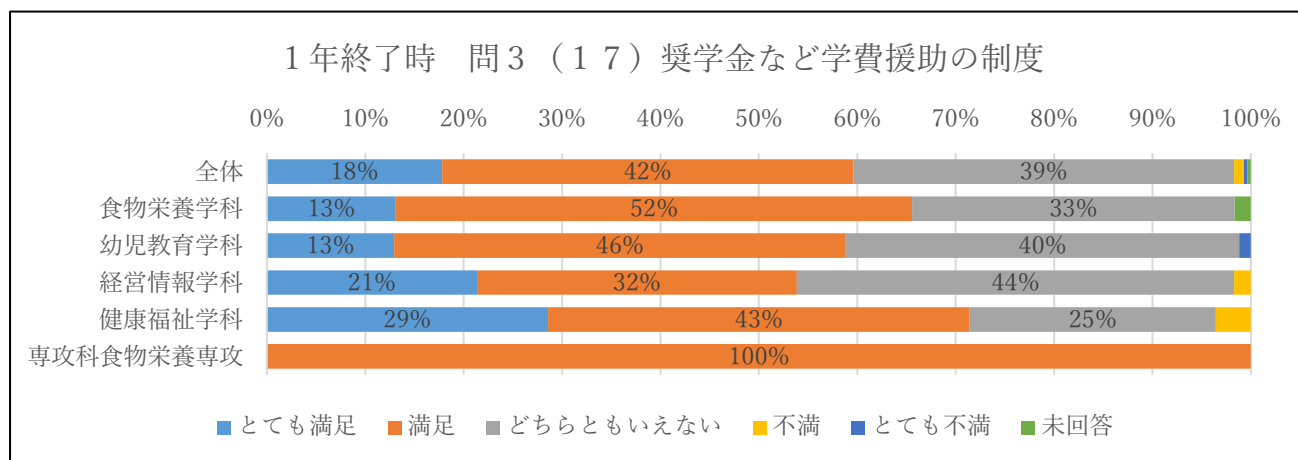
1 年終了時・2 年終了時ともに、全体で「とても満足・満足」と回答した学生は 85% 以上となっており、学生食堂・売店のサービスに対する満足度は高い。

(16) 大学の施設・設備全般

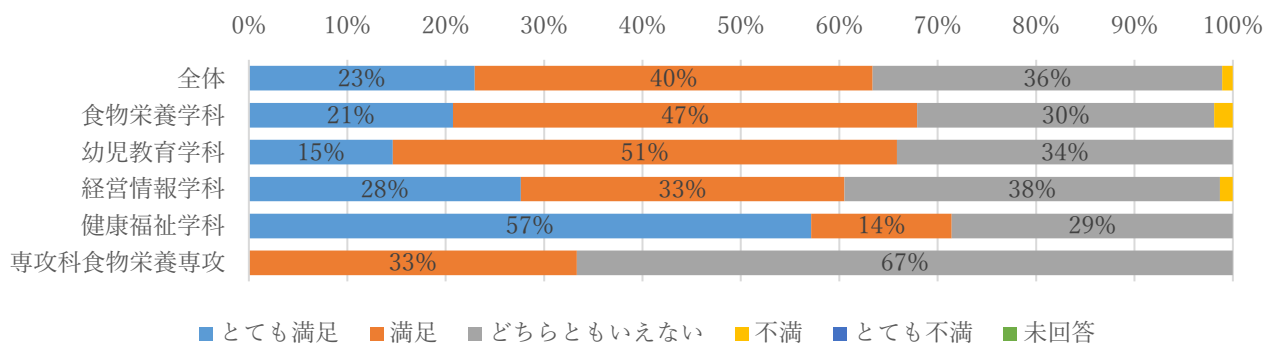


1 年終了時・2 年終了時ともに、全体で「とても満足・満足」と回答した学生は 80% 以上となっており、施設に対する満足度は高い。しかし、A 館を使用している経営情報学科からは、施設が古いこと等に対して不満を持っている学生の声も挙がっている。

(17) 奨学金など学費援助の制度



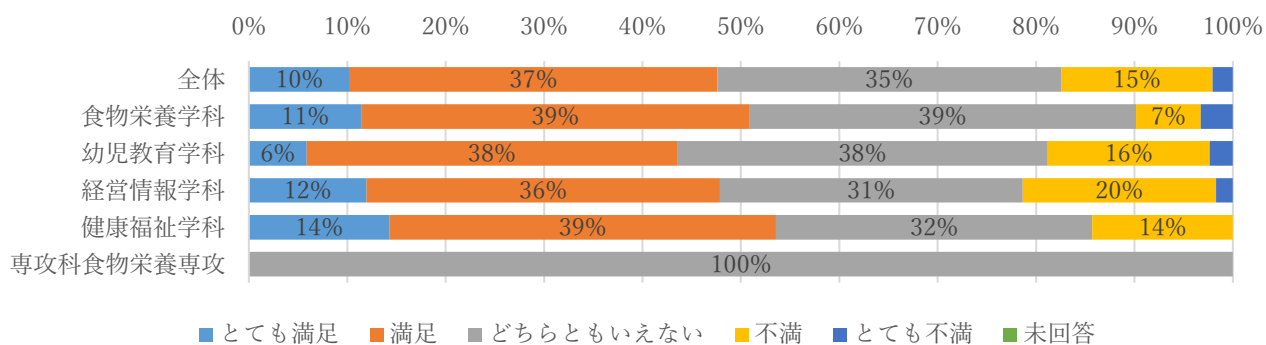
2 年終了時 問3（17）奨学金など学費援助の制度



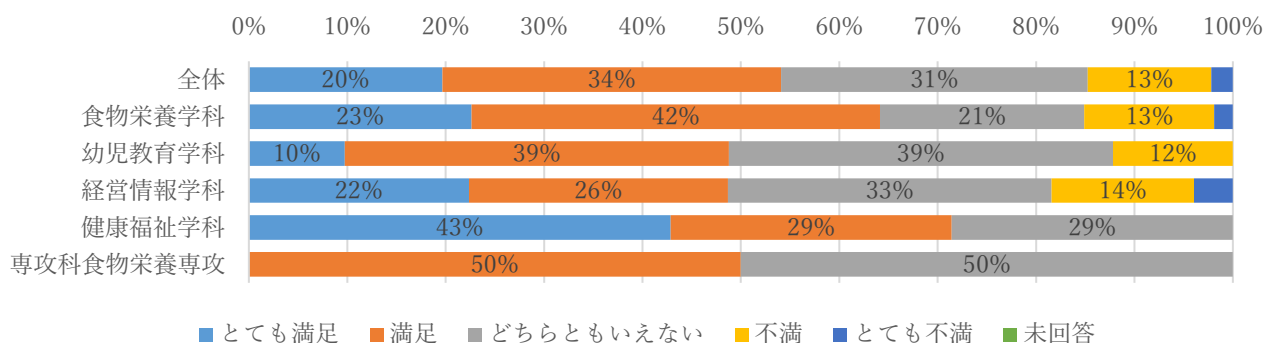
1 年終了時・2 年終了時ともに、全体で「とても満足・満足」と回答した学生は60%以上となっている。40%程度が「どちらともいえない」と回答している理由としては、奨学金などの制度を使用していない学生が存在するためであると考えられる。

（18）通学の便（バスや駐車場の利便性）

1 年終了時 問3（18）通学の便



2 年終了時 問3（18）通学の便



1 年終了時・2 年終了時ともに、全体で「とても満足・満足」と回答した学生は45%程度となっている。「バスの本数が少ないこと」「駐車場の少ないこと」が課題の一つであると考えられる。